

令和2年度 当初予算説明書②

町が実施する 事業等の内容

福井県美浜町

◆◆◆ はじめに ◆◆◆

令和2年度において、町では住民の皆さん的生活や福祉の向上、
町や人を元気にするためにさまざまな施策を実施します。

これに伴い支出する金額は、一般会計で 83億9,357万9千円、
各特別会計（上水道事業会計含む。）を合わせると
総額で 128億9,895万1千円となりました。

町税を含む多くの財源が、どのような目的で、どのような事業に
使われているかを御理解いただくために、主要な事務事業を選定し、
その概要、主な経費や財源などを分かりやすく記載しました。

《掲載基準》 予算額が 100万円以上 の主要な事務事業

※ 掲載事業数 183事業 一般会計（職員の給与等を除く）
事業費総額 55億7,383万円

《参考》

新規事業 
拡充事業 

◆ ◇ ◆ 目 次 ◆ ◇ ◆

1 議会費

1 議会運営経費	ページ 1
----------	----------------

2 総務費

1 公共交通運行事業	ページ 2
2 美浜町職員「人財」育成事業	
3 広報事業	
4 庁舎改修事業 3
5 公共施設個別施設計画策定事業	
6 庁内情報セキュリティ強化対策事業	
7 RPA導入実証事業	
8 公共交通機関利用促進事業 4
9 総合振興計画策定事業	
10 美浜ふるさと納税推進事業	
11 大学との交流連携事業	
12 がんばる美浜人応援事業 5
13 エネルギー環境教育体験館運営事業	
14 健康楽膳拠点施設運営事業	
15 美浜町魅力情報発信事業	
16 集落づくりサポート事業 6
17 移住・定住促進事業	
18 広報・調査等交付金事業	
19 音声告知放送等管理事業	
20 行政ホームページ更新事業 7
21 防犯灯LED化推進事業	
22 防犯用街路灯管理費	
23 総合戦略策定事業	

3 民生費

1 心身障害者（児）医療無料化対策事業	ページ 8
2 重度身体障害者等タクシー利用料金助成事業	
3 地域生活支援事業	
4 補装具給付事業 9
5 身体障害者更生医療給付事業	
6 障害者介護給付事業	
7 障害者訓練等給付事業	
8 障害児福祉サービス給付事業 10

	ページ
9 サービス利用計画作成事業	10
10 新たな出会い応援事業	
11 福祉支援センターあいぱる管理運営事業	
12 身体障害者療養介護医療給付事業	11
13 美浜町社会福祉協議会運営費補助金等	
14 地域福祉力強化推進事業	
15 隣保館運営事業	
16 隣保館改修事業	12
17 保健福祉センター管理運営費	
18 子ども医療費助成事業	
19 すみずみ子育てサポート事業	
20 病児ティケア促進事業	13
21 わくわくキッズプログラム事業	
22 児童虐待防止対策事業	
23 児童手当支給事業	
24 母子家庭等医療費助成事業	14
25 子ども・子育てサポートセンター運営事業	
26 保育園維持管理事業	
27 家族介護用品支給事業	
28 老人保護措置事業	15
29 敬老会助成事業	
30 老人クラブ活動等社会活動促進事業	
31 ずっと元気で地域応援事業	
32 緊急通報体制等整備事業	16
33 丹生介護予防センター管理事業	
34 新庄高齢者福祉センター管理事業	
35 ティサービスセンター改修事業	
36 長寿健康審査事業	17

4 衛生費

	ページ
1 妊婦健康診査事業	18
2 乳児健康診査事業	
3 母子保健事業	
4 みはママサポート事業	19
5 健康づくり推進事業	
6 楽膳の里 運動推進事業	
7 健康増進事業	
8 在宅当番医制事業	20
9 公立小浜病院組合負担金等	
10 感染予防事業	
11 健康診査事業	
12 火葬場管理運営事業	21
13 廃棄物処理広域化事業	
14 美浜・三方環境衛生組合負担金	

15 海岸漂着物撤去処分事業	ページ	21
----------------	-----	----

5 労働費

1 美浜町シルバー人材センター運営費補助	ページ	22
----------------------	-----	----

6 農林水産業費

1 機構集積支援事業	ページ	23
2 農村振興総合整備統合事業負担金		
3 有害鳥獣対策事業		
4 中山間直接支払事業	ページ	24
5 多面的機能支払交付金事業		
6 水田利活用自給力向上対策事業		
7 水田農業構造改革対策事業		
8 環境保全型農業支援事業	ページ	25
9 農業基本計画推進事業		
10 大規模園芸ハウス整備事業		
11 新規就農支援事業		
12 緑のふるさと協力隊受入事業	ページ	26
13 中山間営農継続支援事業		
14 農業人材育成拠点整備事業		
15 ゆうあいひろば管理事業		
16 地域水利施設活用事業（県営造成施設）	ページ	27
17 町単小規模土地改良事業		
18 中山間地域広域営農組織参入基盤整備事業		
19 丹生地区農業用施設改修事業		
20 营浜地区農業用施設改修事業	ページ	28
21 松くい虫被害特別対策事業		
22 松くい虫被害総合対策事業		
23 森林整備地域活動支援交付金事業		
24 県単林道事業	ページ	29
25 林道維持事業		
26 町単小規模荒廃地治山事業		
27 浅海増殖事業		
28 内水面漁業振興事業	ページ	30
29 魚礁機能回復事業		
30 町単漁港整備事業		

7 商工費

1 企業誘致助成事業	ページ	31
------------	-----	----

	ページ
2 商工団体育成事業補助	31
3 源泉給湯施設管理事業	32
4 はあとふる体験推進事業	32
5 美浜町観光協会育成補助	
6 レークセンター管理事業	
7 若狭美浜観光物産展事業	
8 若狭美浜観光PR事業	33
9 観光センター管理事業	
10 スポーツ・文化合宿助成事業	
11 三方五湖ゾーン整備事業	
12 敦賀半島西海岸ゾーン活性化事業	34
13 新庄山里ゾーン活性化事業	
14 三方五湖ゾーン活性化事業	

8 土木費

	ページ
1 木造住宅耐震改修促進事業	35
2 多世帯同居・近居住まい支援事業	
3 空家等対策事業	
4 道路維持事業	36
5 町道日向線道路改良事業	
6 町道久々子・金山線道路改良事業	
7 町道佐柿・郷市線道路改良事業	
8 町道駅前線道路改良事業	37
9 除雪車購入事業	
10 河川整備事業	
11 美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業	
12 地籍調査事業	38
13 町営住宅改修事業	

9 消防費

	ページ
1 敦賀美方消防組合負担金等	39
2 洪水ハザードマップ作成事業	
3 自主防災組織整備事業	
4 防災行政無線整備事業	40
5 防災行政無線管理事業	

10 教育費

	ページ
1 高等学校等生徒通学費助成事業	41
2 エネルギー環境教育推進事業	

	ページ
3 生活リズム・教育支援事業	41
4 学校ＩＣＴ環境整備事業	42
5 学校ＩＣＴ教育推進事業	
6 校務支援システム整備事業	
7 学校図書館システム整備事業	
8 小学校管理費	43
9 小学校英語活動推進事業	
10 学校プール管理事業	
11 中学校管理費	
12 ホームステイ事業	44
13 子どものための教育施設型給付費負担金等	
14 放課後児童クラブ事業	
15 人権教育推進事業	
16 人権教育指導研修委託事業	45
17 生涯学習のまちづくり推進事業	
18 生涯学習センター管理事業	
19 生涯学習講座事業	
20 なびあす文化事業	46
21 埋蔵文化財緊急調査事業	
22 歴史資料保存管理事業	
23 国吉城址史跡調査及び活用事業	
24 若狭国吉城歴史資料館運営事業	47
25 歴史文化館管理事業	
26 歴史文化館活用事業	
27 興道寺廃寺保存活用事業	
28 公民館管理運営事業	48
29 図書館情報システム化事業	
30 全国市町村交流レガッタ事業	
31 美浜・五木ひろしふるさとマラソン開催事業	
32 町民総参加体力づくり推進事業	49
33 東京オリンピック聖火リレー事業	
34 体育センター管理事業	
35 ふれあい広場管理事業	
36 西郷健康ひろば管理事業	50
37 総合運動公園管理事業	
38 東地区プール管理事業	
39 ポート関係施設等管理運営事業	
40 福井県立艇庫維持管理事業	51
41 グランドゴルフ場整備事業	
42 総合運動公園魅力度アップ再整備事業	
43 給食センター管理運営事業	
44 給食センター施設設備等更新事業	52

11 公債費

	ページ
1 公債費	53

12 職員の給与等

1 職員の給与等	54
----------	-------	----

13 その他特別会計等

.....	55
-------	----

診療所事業特別会計

1 診療所事業	55
---------	-------	----

国民健康保険事業特別会計

1 国民健康保険事業	56
------------	-------	----

後期高齢者医療事業特別会計

1 後期高齢者医療事業	56
-------------	-------	----

介護保険事業特別会計

1 保険給付費	57
2 地域支援事業費	
3 総務費・諸支出金	
4 サービス事業費	58

産業団地事業特別会計

1 企業誘致促進事業	58
2 太陽光発電施設運営事業	59

住宅団地整備事業特別会計

1 住宅団地整備事業	59
2 住宅分譲促進事業	60

道路用地取得事業特別会計

1 国道27号交通安全事業	60
2 道の駅施設整備事業	61

簡易水道事業特別会計

1 東部簡易水道建設改良事業	61
----------------	-------	----

2	菅浜簡易水道建設改良事業	ページ 62
3	上水道統合準備事業	
4	上水道統合整備事業	
5	公債費（簡易水道事業）	

集落排水処理事業特別会計

1	農業集落排水事業	ページ 63
2	漁業集落排水事業	
3	漁業集落環境整備事業	
4	公債費（集落排水処理事業）	64

公共下水道事業特別会計

1	公共下水道事業《建設費》	ページ 64
2	社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）	65
3	公債費（公共下水道事業）	

上水道事業会計

1	配水管布設に伴う舗装復旧工事	ページ 65
2	河原市地区配水管布設替事業	66
3	配水管布設替工事設計業務	
4	水道事業経営戦略策定業務	
5	公債費（上水道事業）	

1 議会費

議会運営経費	7,853 万円
--------	----------

【議会費】

担当課：議会事務局

議会運営を円滑かつ適正に行うとともに、開かれた議会を推進するため、広報活動を積極的に行うほか、各種研修や行政視察を通じ、情報収集するなど議員活動の活性化に努めます。

- ・県、国への要望活動
- ・常任委員会等の視察研修
- ・議会だよりの発行（年4回）
- ・県議長会、若狭地方議長会等の各種議員研修への参加

1 選定事業数

1 事業

2 事業費合計

7,853 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	9,936 万円
前年度予算額	9,691 万円
比較増減額	245 万円

《主な経費》

議員報酬等	6,686 万円
費用弁償	307 万円
修繕料	143 万円
議会会議録作成業務委託料	127 万円
県議長会負担金	120 万円
普通旅費	99 万円
印刷製本費	96 万円
《主な財源》	
福井県議長会研修参加補助金	12 万円
福井県原電所在地議会特別委員会	4 万円
連絡協議会補助金	
一般財源（町税等）	7,837 万円

2 総務費

1 選定事業数	23 事業
2 事業費合計	5億4,958 万円
3 当初予算計上状況（比較増減額）	
本年度予算額	14億3,190 万円
前年度予算額	12億 929 万円
比較増減額	2億2,261 万円

公共交通運行事業	3,569 万円
【総務管理費】	担当課：住民環境課
平成27年度に予約方式を導入したコミュニティバスを3路線（丹生線・日向線・新庄線）で運行します。	
<便数> 丹生線1日 10便（定期便5便、予約便5便） 日向線1日 12便（定期便5便、予約便7便） 新庄線1日 12便（定期便5便、予約便7便）	
<平成30年度利用状況> 丹生線 4,682人（定期便3,064人、予約便1,618人） 日向線 5,077人（定期便3,470人、予約便1,607人） 新庄線 3,058人（定期便2,131人、予約便 927人） 合計 12,817人（定期便8,665人、予約便4,152人）	

美浜町職員「人財」育成事業	拡大	259 万円		
【総務管理費】	担当課：総務課			
職員（人材）の資質向上を図るとともに、意識改革を促し、行政が果たすべき役割を自ら考え、自ら行動できる職員（人財）へと育成し組織力の向上を目指します。				
1 人材育成基本方針の見直し ①職員アンケートの実施、人材育成基本方針の改定				
2 職員研修の充実、強化 ①福井県自治研修所、市町村アカデミー、J-TAM等への派遣 ②県、市町職員合同研修への参加（他自治体との人事交流） ③民間企業での接遇研修（さとまち連携交流事業研修）				
3 自己啓発意欲の促進と公務の円滑な遂行 ①資格等の取得に係る費用の助成 ②職員自ら計画した「自主研修」に係る費用の助成 (さとまち連携交流事業研修)				

《主な経費》	
研修負担金	95 万円
宿泊所借上料	70 万円
研修旅費	84 万円
資格等取得補助	10 万円

《主な財源》	
町村会研修助成金	20 万円
一般財源（町税等）	239 万円

広報事業	567 万円
【総務管理費】	担当課：まちづくり推進課
「広報みはま」を毎月発行し、町の事業や方針等を適時かつ広く町民に周知して、行政に対する理解と信頼を高めます。	
・毎月 4,000部 ・22頁/月平均 ・全頁カラー刷り ・編集方式 DTP方式	

《主な経費》	
印刷製本費	296 万円
公用車購入費	234 万円

《主な財源》	
広報・調査等交付金	10 万円
一般財源（町税等）	557 万円

庁舎改修事業	2億2,604 万円
---------------	------------

【総務管理費】 担当課： 総務課

庁舎空調設備及び照明設備等の改修工事（庁舎南側系統）を行います。

機器更新後、導入効果及び使用効率を計測し、「美浜町地球温暖化対策実行計画（事務・事業編）」に基づくCO2排出量削減に向けて適切な設定に適宜見直しを進め、CO2排出量の更なる削減を図ります。

公共施設個別施設計画策定事業	新	605 万円
-----------------------	----------	--------

【総務管理費】 担当課： 総務課

平成29年3月に策定した「美浜町公共施設等総合管理計画」では、公共施設の現況や課題を把握・整理して分析を行い、施設類型別の基本方針を示すとともに、今後30年で延床面積の20%を縮減することを目標としました。

本事業では、総合管理計画で示した削減目標を確実に実現するため、各公共施設の存続、廃止、統合等に係る方針や時期等について具体的な計画を策定します。

《主な経費》

空調設備等改修工事費	2億916 万円
空調設備等改修工事監理業務委託料	1,253 万円
カーボンマネジメント効果測定等支援業務委託料	423 万円
設計単価情報データ使用料	12 万円

《主な財源》

地方債	1億840 万円
地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業補助金	7,703 万円
一般財源（町税等）	4,061 万円

《主な経費》

公共施設個別施設計画策定支援業務委託料	605 万円
---------------------	--------

《主な財源》

一般財源（町税等）	605 万円
-----------	--------

庁内情報セキュリティ強化対策事業	1,099 万円
-------------------------	----------

【総務管理費】 担当課： 総務課

平成28年度に整備した庁内情報システム強靭化（住民情報システムの基幹業務系・国やほかの地方公共団体と接続するLGWAN系・その他外部と接続するインターネット系の3系統に分離）に伴う運用経費です。

RPA導入実証事業	新	364 万円
------------------	----------	--------

【総務管理費】 担当課： 総務課

働き方改革の取り組みとして、職員の業務負担を軽減し、作業効率と正確性の向上を図ることを目的に、定型的な作業について自動化する「ロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）」を導入します。

パソコン上で実行する定型的な作業の一部について、RPA導入による事務工程の縮減に向けたテスト環境を稼働し、RPAの導入による事務作業の効率化や費用対効果等を検証するとともに、RPA導入事務の適用範囲の拡大について検討します。

《主な経費》

インターネット環境クラウドサービス利用料	485 万円
パソコン借上料	179 万円
情報系資産管理システムクラウドサービス利用料	177 万円
印刷機借上料	78 万円
福井県情報セキュリティクラウド負担金	69 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	1,099 万円
-----------	----------

《主な経費》

RPA基本ソフトウェア使用料	364 万円
----------------	--------

《主な財源》

一般財源（町税等）	364 万円
-----------	--------

公共交通機関利用促進事業	166 万円
---------------------	---------------

【総務管理費】 担当課：まちづくり推進課

JR小浜線の利用促進を図ります。

- ・利用促進PR
- ・誘客看板設置（敦賀駅構内）
- ・JR小浜線利用促進補助金

総合振興計画策定事業	638 万円
-------------------	---------------

【総務管理費】 担当課：まちづくり推進課

第五次美浜町総合振興計画は令和2年度に中間年度（前期基本計画期間終了）を迎えるため、令和元年度から令和2年度の2ヶ年をかけて令和3年度から始まる後期基本計画（5ヵ年）を策定します。

《主な経費》

小浜線利用促進事業実施補助	95 万円
JR小浜線誘客看板設置及び 管理業務委託料	52 万円

《主な財源》

公共交通機関利用促進事業補助金	150 万円
一般財源（町税等）	16 万円

《主な経費》

総合振興後期基本計画策定業務委託料	583 万円
振興計画審議会委員報酬	24 万円

委員謝礼 23 万円

美浜ふるさと納税推進事業	8,491 万円
---------------------	-----------------

【総務管理費】 担当課：産業振興課

全国へ美浜町のPRを図り、さらなる「ふるさと納税」の獲得に向け取り組みます。

- ・寄附見込額 1億5,000万円
- ・ふるさと納税サイト（さとふる、楽天）への委託

大学との交流連携事業	括 1,083 万円
-------------------	-------------------

【総務管理費】 担当課：まちづくり推進課

平成26年7月に相互協力協定締結10周年を迎えた福井大学、平成29年3月に協定締結した福井工業高等専門学校、平成29年6月に協定締結した横浜商科大学の各大学と、継続して連携事業を進めます。

また、町内に活動拠点を置く滞在型フィールドワークや地元の方との交流等により、町の抱える課題に対し、解決策の提案から検証、事業展開までを継続的に取り組むとともに、地域の活性化を目指します。

《主な経費》

ふるさと納税寄附者謝礼	5,985 万円
ふるさと納税一括代行サービス委託料	2,107 万円

印刷製本費 160 万円

パートタイム会計年度任用職員報酬 140 万円

《主な経費》

大学連携まちづくりプロジェクト補助	900 万円
費用弁償	117 万円

大学フィールドワーク誘致事業補助 30 万円

普通旅費 24 万円

《主な財源》

ふるさと納税お礼品配送ダンボール・ シール購入負担金	90 万円
写真撮影負担金 8 万円	8,393 万円

《主な財源》

地方創生推進交付金	450 万円
ふるさと応援基金繰入金	633 万円

がんばる美浜人応援事業	409 万円
--------------------	---------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

町の活性化に繋がる地域活動等を自主的かつ自立的に行う各種団体を支援します。

○補助額：補助対象経費の5分の4以内の額
(限度額40万円/団体)

エネルギー環境教育体験館運営事業	6,451 万円
-------------------------	-----------------

【総務管理費】 担当課： エネルギー政策課

エネルギー環境教育体験館の適正な維持管理を行い、魅力あるプログラムの提供と、ゴールデンウイークイベント、夏休み企画、シルバーウィークイベント、各種講座を開催し、来館者（利用者）の確保と、エネルギー環境に対する意識啓発、理解促進を図ります。

《主な経費》
がんばる美浜人応援事業補助

400 万円

《主な財源》
ふるさと応援基金繰入金
一般財源（町税等）

400 万円
9 万円

《主な経費》

イベント開催業務委託料	1,591 万円
見学会開催業務委託料	1,125 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	860 万円
各種施設管理業務委託料	856 万円
印刷製本費	384 万円
消耗品費	242 万円
光熱水費	224 万円

《主な財源》

エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金	3,038 万円
高速増殖炉サイクル技術研究開発推進交付金事業基金繰入金	3,059 万円
エネルギー環境教育体験館使用料	183 万円
太陽光発電余剰電力売電金	43 万円
一般財源（町税等）	128 万円

健康楽膳拠点施設運営事業	1,505 万円
---------------------	-----------------

【総務管理費】 担当課： 観光戦略課

健康楽膳拠点施設「こるば」を安全かつ快適に利用するための管理・運営経費です。

美浜町魅力情報発信事業	124 万円
--------------------	---------------

【総務管理費】 担当課： 産業振興課

応援人口との継続的なつながりを図るために、美浜町の地域資源の情報を魅力的に発信していく必要があります。その情報発信を行う職員のスキルアップを図るため、研修会等を実施します。

また、みはまブランド大使を任命し、美浜町の魅力ある地域資源を全国にPRしていただくことにより、さらなるブランド化の推進を図ります。

《主な経費》
指定管理料
植栽管理工事費
消耗品費
修繕料

1,375 万円
110 万円
10 万円
10 万円

《主な経費》
情報発信管理業務委託料
消耗品費

74 万円
50 万円

《主な財源》
一般財源（町税等）

1,505 万円

《主な財源》
ふるさと応援基金繰入金

124 万円

集落づくりサポート事業**拡**

1,453 万円

【総務管理費】

担当課：まちづくり推進課

人口減少、少子化・高齢化等により集落を取り巻く環境はますます厳しくなり、集落活動の維持が難しくなっています。そのような状況でも、愛着をもって住み続けたいと思える集落づくりが必要であり、特に若者の「地域愛」を醸成させることが重要です。

持続可能な集落づくりや、更なるコミュニティの形成など集落の機能維持・活性化を図ることを目的に集落と行政の役割を明確にし、必要な対策・支援を実施します。

【令和2年度実施事業】

- ・まちづくり（集落づくり）に関する講演会の実施
- ・集落元気プラン策定の支援
- ・集落元気プランに基づく活動支援補助金の創設

《主な経費》

集落元気プラン活動支援事業補助	796 万円
集落元気プラン策定支援等業務委託料	550 万円
講師謝礼	83 万円
費用弁償	17 万円

《主な財源》

集落活性化支援事業補助金	573 万円
ふるさと応援基金繰入金	880 万円

広報・調査等交付金事業

1,627 万円

【総務管理費】

担当課：エネルギー政策課

原子力発電に関する知識普及のための広報事業等を実施します。

《主な経費》

研修旅費	323 万円
普通旅費	168 万円
修繕料	153 万円
土地借上料	150 万円
電話料	140 万円
自動車借上料	119 万円
印刷製本費	117 万円

《主な財源》

広報・調査等交付金	1,360 万円
土地使用負担金	150 万円
一般財源（町税等）	117 万円

移住・定住促進事業

396 万円

【総務管理費】

担当課：美浜創生戦略課

若者世代の定住促進と町外からの移住促進を図り、活力あるまちづくりに取り組みます。

○若者夫婦世帯等定住促進家賃補助

- ・補助対象
 - ① 新婚世帯 婚姻届出後3年以内の世帯（夫婦の満年齢の合計が80歳未満）
 - ② 子育て世帯 夫婦と満15歳までの子が生計を一にし、同居している世帯
- ・補助額 家賃の1/3の額（住居手当差引後）
上限20,000円/月額（最長24ヶ月）
- ・実績 H30：3人、R元：3人

《主な経費》

若者夫婦世帯等定住促進家賃補助	384 万円
普通旅費	12 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	396 万円
-----------	--------

音声告知放送等管理事業

253 万円

【総務管理費】

担当課：まちづくり推進課

美方ケーブルネットワーク㈱に、本町域の音声告知放送等の保守管理を委託し、適正な管理を行います。

- ・音声告知放送、行政チャンネル等管理業務委託
- ・携帯電話不感地域解消用光ケーブル維持管理負担金
- ・ホームページ維持管理負担金

《主な経費》

音声告知放送・行政チャンネル管理	228 万円
業務委託料	
ホームページ維持管理負担金	16 万円
携帯電話光ケーブル管理業務委託料	9 万円

《主な財源》

光ケーブル賃付料	9 万円
一般財源（町税等）	244 万円

行政ホームページ更新事業	新	1,408 万円			
【総務管理費】	担当課：	まちづくり推進課			
<p>町民が行政サービスなどの暮らしに必要な情報を容易に取得できるよう、住民目線のサイトを構築するとともに、町の魅力を国内外に発信できるホームページを目指し、全面リニューアルを行います。</p> <p>また、町外に住みながら本町に愛着を持ち、町を応援してくれる方（応援人口）を「応援クルー（仮称）」として登録し、町の魅力向上や課題解決を図るためのまちづくり活動に参加できる仕組みを運用するための専用サイトを開設します。</p>					
<p>【主な経費】 ホームページリニューアル業務委託料 美浜応援クルーサイト制作業務委託料</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">968 万円</td> <td style="width: 30%;">440 万円</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> </table>			968 万円	440 万円	
968 万円	440 万円				

防犯灯ＬＥＤ化推進事業	200 万円															
【総務管理費】	担当課： 住民環境課															
<p>地球温暖化防止への取り組みと区が管理する防犯灯の維持管理費の軽減を図るために、蛍光灯等の防犯灯からＬＥＤ防犯灯への取替費用の一部を補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象：区、自治会 ・補助対象経費：ＬＥＤ防犯灯に取替えに要する費用 ・補助割合：補助対象経費の3分の2以内で上限2万円（1灯当り） <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">【実績】</td> <td style="width: 30%;">実施地区数</td> <td style="width: 40%;">取替数</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>18区</td> <td>123灯</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>21区</td> <td>144灯</td> </tr> <tr> <td>令和元年度（1月末）</td> <td>14区</td> <td>76灯</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※実績総数 529灯／蛍光灯全数1,266灯</td><td>(H28各区報告数)</td></tr> </table>		【実績】	実施地区数	取替数	平成29年度	18区	123灯	平成30年度	21区	144灯	令和元年度（1月末）	14区	76灯	※実績総数 529灯／蛍光灯全数1,266灯		(H28各区報告数)
【実績】	実施地区数	取替数														
平成29年度	18区	123灯														
平成30年度	21区	144灯														
令和元年度（1月末）	14区	76灯														
※実績総数 529灯／蛍光灯全数1,266灯		(H28各区報告数)														
<p>【主な経費】 防犯灯取替事業補助</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">200 万円</td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> </table>		200 万円														
200 万円																

防犯用街路灯管理費	1,257 万円
【総務管理費】	担当課： 住民環境課

安心で安全な通学・通勤、交通事故や犯罪の未然防止等、住民が安心して生活できる生活環境を確保するために、防犯灯の新設、修繕を行います。
○令和2年度防犯街路灯ナトリウムランプ取替工事 ・県道日向郷市線（109箇所取替）

【主な経費】 光熱水費	684 万円
防犯用街路灯取替工事費	452 万円
修繕料	90 万円
防犯用街路灯設置工事費	31 万円

【主な財源】 電源立地地域対策交付金	980 万円
一般財源（町税等）	277 万円

総合戦略策定事業	430 万円
【総務管理費】	担当課： まちづくり推進課
<p>人口減少対策に町をあげて取り組むための方針として策定した第1期美浜創生総合戦略の計画期間が、令和元年度で終了することに伴い、事業の進捗状況やＫＰＩの達成状況等を踏まえ、第2期計画を策定します。</p>	

【主な経費】 総合戦略策定業務委託料	391 万円
総合戦略会議委員報酬	33 万円

【主な財源】 一般財源（町税等）	430 万円
----------------------------	---------------

3 民 生 費

1 選定事業数 36 事業

2 事業費合計 9億2,356 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	15億6,967 万円
前年度予算額	15億 725 万円
比較増減額	6,242 万円

心身障害者（児）医療無料化 対策事業	6,607 万円
-----------------------	----------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

心身障害者（児）に適正な医療を確保し、心身の健康保持を図るため、医療費の一部を助成し、心身障害者（児）の福祉の増進を図ります。

- ①身体障害者手帳1～3級、療育手帳B1以上：全額助成（受給者：398名）
 - ②精神障害者保健福祉手帳1～2級：通院医療分のみ全額助成（受給者：39名）
 - ③身体障害者手帳4級：半額助成（受給者：136名）
- ※令和元年11月1日時点受給者数
※①及び②は県補助金対象事業、③は町単独事業

《主な経費》

心身障害者（児）医療費	6,345 万円
医療文書交付手数料	259 万円
印刷製本費	2 万円
消耗品費	1 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	3,500 万円
心身障害者（児）医療費補助金	2,733 万円
心身障害者（児）医療文書交付手数料 補助金	101 万円
一般財源（町税等）	273 万円

重度身体障害者等タクシー利用料金助成事業 114 万円

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

重度身体障害者等の生活の利便と社会活動を促進し、福祉の向上を図るため助成します。

（対象者）・人工透析者（2冊交付）

- ・身体障害者1級の者又は下肢、体幹、視覚障害者で2級の者
- ・療育手帳保持者でA1・A2の者
- ・80歳以上のひとり暮らし老人

（助成内容）

タクシー乗車1回につき初乗料金（580円～650円）に相当する額を助成します。ただし、1年に36回分（人工透析者は36回×2冊）に相当する額を限度とします。

地域生活支援事業	2,028 万円
----------	----------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

障害者及び障害児がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効率的・効果的に実施します。

- 相談事業 若狭ネット（66名）基幹相談支援センターはあとぼーとさくらヶ丘（90名）R元9現在
- 日常生活用具給付事業（20名）
- 移動支援事業（14名）
- 地域活動支援センター機能強化事業（9名）
- 日中一時支援事業（20名）
- 障害程度区分認定等事務（在宅12名、施設14名）
- 自動車運転免許・改造助成費
令和元年11月時点対象者

《主な経費》

重度身体障害者等タクシー利用費	110 万円
印刷製本費	4 万円

《主な経費》

日中一時支援事業費	748 万円
相談支援業務委託料	656 万円
日常生活用具給付費	286 万円
地域活動支援センター事業費	110 万円
認定審査会委員報酬	85 万円
移動支援事業費	60 万円
自動車運転免許・改造助成費	20 万円

《主な財源》

地域生活支援事業補助金	498 万円
一般財源（町税等）	1,530 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	114 万円
-----------	--------

補装具給付事業	303 万円
----------------	--------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

身体障害者（児）の日常生活や社会生活の向上を図ることを目的に、その失われた身体機能を補うための用具（補装具）の購入費及び修理費の支給を行います。医師の意見書により、判定し支給決定します。

自己負担額：生活保護、住民税非課税世帯は0円
一般課税世帯は1割負担（限度額37,200円）

対象補装具：義肢、上下肢装具、車椅子、補聴器など

身体障害者更生医療給付事業	1,115 万円
----------------------	----------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

身体障害者手帳所持者であって、障がいを軽減する手術等の治療によって確実に治療効果が期待できるものに対して、その障がいの軽減に必要な医療にかかる自立支援医療費の支給を行います。

○腎臓 透析16名、免疫療法3名
(令和元年11月時点)

＜主な経費＞

補装具給付費 303 万円

＜主な財源＞

補装具給付事業負担金 227 万円
一般財源（町税等） 76 万円

＜主な経費＞

身体障害者更生医療費負担金 1,112 万円
身体障害者更生医療給付事業委託料 3 万円

障害者介護給付事業	2億 491 万円
------------------	-----------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

障害者総合支援法に基づき、障害程度が一定以上の者に生活上または療養上の必要な介護サービスにかかる費用を給付します。

【利用者実績】（R元.11時点）

- 居宅介護（21名）
- 同行援護（2名）
- 療養介護（3名）
- 生活介護（41名）
- 生活介護事業（特例）（2名）
- 短期入所（11名）
- 施設入所（25名）

障害者訓練等給付事業	1億 1,364 万円
-------------------	-------------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

障害者総合支援法に基づき、身体的または社会的なりハビリテーションや就労につながる支援サービスにかかる費用を給付します。

【利用者実績】（R元.11時点）

- 就労移行支援事業（4名）
- 就労継続支援A型（16名）
- 就労継続支援B型（28名）
- 共同生活援助事業（15名）
- 宿泊型自立訓練事業（0名）

＜主な経費＞

生活介護事業負担金	1億2,438 万円
施設入所支援事業負担金	3,744 万円
居宅介護事業負担金	2,416 万円
療養介護事業負担金	943 万円
短期入所事業負担金	428 万円
同行援護事業負担金	400 万円
生活介護事業費	122 万円

＜主な財源＞

障害者介護給付事業負担金	1億5,277 万円
一般財源（町税等）	5,215 万円

＜主な経費＞

就労継続支援B型事業負担金	4,536 万円
就労継続支援A型事業負担金	3,240 万円
共同生活援助事業負担金	2,484 万円
就労移行支援事業負担金	672 万円
宿泊型自立訓練事業負担金	432 万円

＜主な財源＞

障害者訓練等給付事業負担金	8,523 万円
一般財源（町税等）	2,841 万円

障害児福祉サービス給付事業	1,282 万円
----------------------	----------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

児童福祉法に基づき、障害児通所支援サービスに対する費用を給付します。

- ・児童発達支援（14名）：未就学児の日常生活における基本的な動作の指導、知識、技能の付与、集団生活への適応訓練等行います。
- ・放課後等デイサービス（14名）：障害のある児童が学校の授業終了後や学校休業日に通う、療育機能・居場所機能を備えた支援を行います。
- ・保育所等訪問支援（6名）：障害児が集団生活を営む施設を訪問し、当該施設における障害児以外の児童との集団生活への適応のための支援を行います。

【利用実績：令和元年11月末時点】

《主な経費》

障害児通所事業負担金 1,282 万円

《主な財源》

障害児福祉サービス給付事業負担金 962 万円
一般財源（町税等） 320 万円

サービス利用計画作成事業	905 万円
---------------------	--------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

障害者（児）の自立した生活を支え、障害者（児）の抱える課題の解決や適切なサービスの利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援するサービス利用計画し、その計画に基づきサービスの支給を決定します。サービス利用開始後は、サービスの利用状況や住環境、生活環境の変化に応じて一定期間ごとにモニタリングを行い、サービス等利用計画の見直し等を行います。

○対象者：（者）107名 （児）28名（R元.11時点）

《主な経費》

サービス利用計画作成費負担金 905 万円

《主な財源》

サービス利用計画作成費負担金 679 万円
一般財源（町税等） 226 万円

新たな出会い応援事業	拡 100 万円
-------------------	-----------------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

- ①ライフデザインセミナー：結婚など将来のライフプランを考えるきっかけづくりとして中学生等を対象に講座を開催します。
- ②結婚相談事業（補助事業）：結婚相談事業を行う団体への補助
- ③結婚祝金交付事業：町の婚活イベントにより婚姻した夫婦へ結婚祝金を交付します。
- ④ときめき出会いサポート事業（補助事業）：独身男女の出会いの機会となるイベント等を実施する団体への補助
- ⑤出会い・交流応援事業：独身男女の出会いの機会となるイベントを若狭町と連携して実施します。

《主な経費》

婚活ツアー負担金 48 万円
ときめき出会いサポート事業補助 30 万円
結婚相談事業補助 10 万円
印刷製本費 8 万円
結婚祝金事業補助 3 万円
講師謝礼 1 万円

《主な財源》

ふるさと応援基金繰入金 80 万円
地域少子化対策重点推進交付金 20 万円

福祉支援センターあいばる 管理運営事業	1,400 万円
--------------------------------	----------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

発達支援の必要な児童に対し、専門的な相談、指導及び療育を行い、その心身の発達を総合的に支援するとともに、施設の適正な維持管理を行います。

○指定期間：令和2年4月1日～令和7年3月31日
○児童発達支援：児童発達支援（14名）

放課後等デイサービス（14名）

保育所等訪問事業（6名）

相談支援事業（181件、実21名）

○生活介護支援：生活介護（17名）

短期入所（2名）

日中一時支援（6名）

【利用実績：令和元年11月末時点】

《主な経費》

指定管理料 1,400 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金 630 万円
すくすく美浜っ子サポート基金繰入金 370 万円
一般財源（町税等） 400 万円

身体障害者療養介護医療給付事業	352 万円
------------------------	---------------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

療養介護サービスに該当するもののうちで、医療にかかる費用に対して自立支援医療費の支給を行います。

○対象者 3名（令和元年11月時点）

美浜町社会福祉協議会運営費補助金等	2,445 万円
--------------------------	-----------------

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

- 民生委員推薦会委員・障害者相談員報酬
- 戦没者追悼式・盆供養品代
- 若心協等負担金
- 社協・民児協・遺族会・英靈奉賛会・身障福祉協会・婦人福祉協議会への補助

《主な経費》

身体障害者療養介護医療費負担金	264 万円
身体障害者療養介護食事負担金	87 万円

《主な財源》

身体障害者療養介護医療給付事業負担金	263 万円
一般財源（町税等）	89 万円

《主な経費》

町社協運営費補助	2,020 万円
民生委員協議会補助	200 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	37 万円
遺族会補助	31 万円
戦没者追悼式補助	30 万円
消耗品費	22 万円
災害弔慰金	20 万円

《主な財源》

引揚者給付金等支給事務交付金	1 万円
一般財源（町税等）	2,444 万円

地域福祉力強化推進事業

拡

1,500 万円

【社会福祉費】 担当課： 福祉課

住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる環境及び地域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制を構築します。高齢者・障害者・児童分野などの地域福祉活動を支える民生委員・児童委員などの地域組織や福祉ボランティア等の「地域力」の強化が必要であり、これらの地域福祉ネットワークと団体等との連携強化、また、制度からもれる人々への支援体制もあわせて社会福祉協議会と連携し基盤整備を行います。

○地域力強化推進業務委託料
(美浜町社会福祉協議会へ委託)
○地域コミュニティ活性化補助

隣保館運営事業

1,334 万円

【社会福祉費】 担当課： 生涯学習課

生活環境等の安全向上を図る必要がある地域及びその周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的改善向上を図るとともに、生活上の課題や様々な人権課題の速やかな解決を図ります。

- ・文化会館 654万円
- ・小倉会館 659万円
- ・久保会館 21万円

《主な経費》

地域力強化推進業務委託料	1,300 万円
地域コミュニティ活性化補助	200 万円

《主な財源》

多機関の協働による包括的支援体制構築事業補助金	1,125 万円
一般財源（町税等）	375 万円

《主な経費》

パートタイム会計年度任用職員報酬	439 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	259 万円
光熱水費	137 万円
消耗品費	82 万円
会館運営用備品購入費	42 万円
講師謝礼	142 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	31 万円

《主な財源》

隣保館運営費補助金	855 万円
隣保館使用料	2 万円
一般財源（町税等）	477 万円

隣保館改修事業	4,628 万円
---------	----------

【社会福祉費】 担当課：生涯学習課

築45年が経過した小倉会館の大規模改修を行います。

【改修内容】

- ・玄関ドア改修
- ・1、2階トイレ改修
- ・雨漏り修繕
- ・外壁塗装等

《主な経費》

隣保館改修工事費	4,273 万円
実施設計等業務委託料	355 万円

保健福祉センター管理運営費	2,668 万円
---------------	----------

【社会福祉費】 担当課：福祉課

保健福祉センターの管理運営を円滑に行うことで、健康づくり及び福祉の増進に資することを目的とします。

《主な財源》

隣保館等施設整備費補助金	3,371 万円
地方債	940 万円
一般財源（町税等）	317 万円

《主な経費》

指定管理料	2,668 万円
-------	----------

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	2,300 万円
自動販売機電気料金・設置料金	9 万円
一般財源（町税等）	359 万円

子ども医療費助成事業	2,446 万円
------------	----------

【児童福祉費】 担当課： 福祉課

15歳の年度末（中学校修了）までの子どもの養育者に対し、子どもにかかった医療費（保険診療分）を全額助成することにより、子どもの適正な医療を確保し、健康の向上と福祉の増進を図ります。

- 対象者：中学校修了までの児童
- 助成方法：現物給付（窓口無料）及び償還払い
- 支給見込件数：12,982件／年（1月あたり1,082件）

※県助成：0歳～小学校3年生までの児童を対象に医療費と医療文書交付手数料の半額を助成

すみずみ子育てサポート事業	345 万円
---------------	--------

【児童福祉費】 担当課： 福祉課

保護者の就職活動、病気、事故、冠婚葬祭、学校行事への参加等で、家庭において一時的に育児を行うことができない場合に、一時に児童を預かり、子育て家庭の経済的、精神的な負担を軽減し、少子化対策の強化を図ります。

- 対象児童 小学校就学前までの児童
- ※小1～3の放課後児童クラブを利用できない児童は利用不可
- 利用見込 6,640時間／年(1か月あたり554時間)
- 利用料金 350円／時間
- ※3人以上児童がいる場合、その人数分の利用料金は無料
- 委託先 3カ所
 - 美浜町シルバー人材センター（おひさまるーむ）
 - 敦賀市シルバー人材センター（託児所たんぽぽ）
 - NPO子育てサポートセンターきらきらくらぶ（きらきらくらぶ）

《主な経費》	
子ども医療費	2,344 万円
子ども医療文書交付手数料	90 万円
印刷製本費	12 万円

《主な経費》	
すみずみ子育てサポート事業委託料	345 万円

《主な財源》	
電源立地地域対策交付金	1,500 万円
子ども医療費助成事業補助金	736 万円
子ども医療文書交付料補助金	29 万円
一般財源（町税等）	181 万円

《主な財源》	
すみずみ子育てサポート事業補助金	150 万円
一般財源（町税等）	195 万円

病児デイケア促進事業	337 万円
【児童福祉費】	担当課： 福祉課

病気または病気の回復期にある児童で集団保育が困難な状態にあり、かつ、保護者の就労、疾病その他やむを得ない事由により家庭で保育を行うことが困難な児童を一時的に預かり、その症状に応じた保育を行います。

○実施方法：敦賀市に事務委託、若狭町に委託

○実施施設：敦賀市病児・病後児保育施設「はぴけあ」
上中診療所

わくわくキッズプログラム事業	274 万円
【児童福祉費】	担当課： 福祉課

保育園と学校との連携に配慮しながら、地域の特性・実情を活かした多様な経験・活動の機会を与え、子どもの可能性を広げていけるような特色ある保育を進めます。

(外国人英語指導助手の派遣、ふれあいサロンや高齢者福祉施設の訪問、地域での野菜づくり等の10プログラムを実施予定)

《主な経費》

敦賀市病児・病後児保育施設運営費 負担金	331 万円
病児デイケア促進事業広域利用委託料	6 万円

《主な経費》

外国人講師派遣業務委託料 府用車運転業務委託料	254 万円
消耗品費	14 万円
	6 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	337 万円
-----------	--------

《主な財源》

一般財源（町税等）	274 万円
-----------	--------

児童虐待防止対策事業	273 万円
【児童福祉費】	担当課： 福祉課

児童虐待に関する相談員の設置、児童虐待に対する意識啓発の促進、福祉・教育・保健・医療・警察等で構成する要保護児童対策地域協議会の組織を強化し、児童虐待の予防、早期発見及び早期解決を図ります。

- 要保護児童対策地域協議会の開催
- 児童虐待防止研修会の開催(年1回)
- 児童虐待防止キャンペーンの実施
- 児童相談員の配置 1名
- 関係職員の研修会への参加

児童手当支給事業	1億2,310 万円
【児童福祉費】	担当課： 福祉課

0歳から中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給することにより、次代の社会を担う子どもの健やかな成長及び発達を支援します。

- 手当月額 0歳～3歳：15,000円
3歳～小学校修了：10,000円
(第3子以降は15,000円)
- 受給者数 中学生：10,000円、特例給付：5,000円
540人
支給対象児童 903人
(R元年10月支給時)

《主な経費》	
パートタイム会計年度任用職員報酬	212 万円
研修旅費	18 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	15 万円
消耗品費	10 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	9 万円
児童虐待防止研修会講師謝礼	4 万円
食糧費	2 万円
《主な財源》	
電源立地地域対策交付金	150 万円
一般財源（町税等）	123 万円

《主な経費》	
児童手当	1億2,300 万円
印刷製本費	8 万円
消耗品費	2 万円

《主な財源》	
児童手当交付金（国）	8,641 万円
児童手当交付金（県）	1,829 万円
一般財源（町税等）	1,840 万円

母子家庭等医療費助成事業

591 万円

【児童福祉費】

担当課： 福祉課

母子家庭等に対し医療費の一部を助成することにより、母子家庭等の適正な医療の確保と福祉の増進を図ります。

【対象者】※令和元年10月末時点

- 母子家庭：20歳未満の児童とその児童を養育している母
45世帯／126人
- 父子家庭：20歳未満の児童とその児童を養育している父
6世帯／12人
- 寡 婦：配偶者のない女子であって、かつて配偶者のない女子として児童扶養していたことのあるもので、現在、一人暮らしの者（75歳未満） 12世帯／12人
- 準母子家庭：父母がいないか、ひとり親家庭の児童で父母が児童を監護しない場合、その児童を養育する家庭
0世帯／0人

＜主な経費＞

母子家庭等医療費	557 万円
母子家庭等医療文書交付手数料	32 万円
印刷製本費	2 万円

＜主な財源＞

母子家庭等医療費助成事業補助金	278 万円
母子家庭等医療文書交付料補助金	16 万円
一般財源（町税等）	297 万円

子ども・子育てサポートセンター運営事業

新

333 万円

【児童福祉費】

担当課： 福祉課

令和2年4月に開設する本施設では、母子保健及び子育て支援事業を一体的に行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない包括的な子育て支援を継続的に行います。

子ども（18歳未満の者）及び家庭を取り巻く課題に総合的に取り組み、地域の子育て機能の効果的な支援を行います。

○子ども・子育てサポートセンターの維持管理運営費
(光熱水費、施設管理委託料等)

○子育て支援センターの事業に係る育児訪問等、講師謝礼

保育園維持管理事業

1億3,131 万円

【児童福祉費】

担当課： 福祉課

保育園において、保護者の仕事や病気などにより保育を必要とする子どもの保育を行い、園児の健全な心身の発達を図るとともに、家庭や地域との連携を図りながら、園児とその保護者に対する子育ての支援を行います。

（会計年度任用職員報酬・期末手当、会計年度任用技能労務職給料・期末手当、研修会講師謝礼、保育園消耗品、光熱水費、修繕費、複写機保守料、各種点検手数料、施設維持管理委託料、AED等機器借上料、備品購入費、研修会負担金外）

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	6,569 万円
賄材料費	2,584 万円
光熱水費	785 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	699 万円
消耗品費	500 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	394 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	346 万円

＜主な財源＞

公共施設維持運営基金繰入金	2,900 万円
常設保育園保護者負担金	1,948 万円
電源立地地域対策交付金	1,900 万円
保育園給食費負担金	702 万円
保育園給食費負担金	362 万円
すくすく保育支援事業補助金	63 万円
保育園利用料	17 万円

＜主な経費＞

家族介護用品支給費 410 万円

【老人福祉費】

担当課： 福祉課

在宅高齢者の安らかでより快適な生活を支援し、また、家族の介護負担、経済的な負担を軽減することを目的として介護用品を支給します。

1. 対象者：常時おむつが必要な65歳以上の高齢者を介護する家族介護者（課税世帯）

2. 実施内容：必要な枚数を毎月初旬に各戸へ配布します。
月額上限額あり（3,000円／月）

＜主な経費＞

家族介護用品支給費 410 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 410 万円

老人保護措置事業	809 万円
-----------------	---------------

【老人福祉費】 担当課： 福祉課

在宅により生活または介護ができない老人等をその状況に応じて養護老人ホームに措置します。

(令和元年度実績 3施設4名)

- ・もみじの里（小浜市）1名
- ・萩の苑（敦賀市）2名
- ・第1光が丘ハウス（越前町）1名

敬老会助成事業	784 万円
----------------	---------------

【老人福祉費】 担当課： 福祉課

各区等が実施する敬老会の経費の一部を助成します。

○美浜町に住民登録があり、居住している、年齢75歳以上（昭和21年4月1日生以前）の者に対し、一人当たり4,000円を助成

《主な経費》
老人保護措置負担金
消耗品費
診断書発行手数料

807 万円
1 万円
1 万円

《主な経費》
敬老会補助
郵便料

782 万円
2 万円

《主な財源》
老人保護措置受益者負担金
一般財源（町税等）

91 万円
718 万円

《主な財源》
高齢者保健福祉基金利子
一般財源（町税等）

45 万円
739 万円

老人クラブ活動等社会活動促進事業	363 万円
-------------------------	---------------

【老人福祉費】 担当課： 福祉課

高齢者ができる限り自立し、生きがいを持ち、安心して暮らせる社会づくりを可能にすることを目的として、老人クラブ活動に対し助成を行います。
○国庫クラブに対する助成（21クラブ）
○その他クラブに対する助成（4クラブ）
○市町村老人クラブ連合会が行う活動促進に対する助成
○市町村老人クラブ連合会が行う健康づくり・介護予防支援事業に対する助成
○老人クラブ連合会活動促進事業
○事務局運営費補助

ずっと元気で地域応援事業	新	219 万円
---------------------	----------	---------------

【老人福祉費】 担当課： 福祉課

おおむね65歳以上の高齢者が、住みなれた地域で社会活動等に参加したり、地域の困りごとに協力・支援（応援）することで、自らの健康を維持しながら、いつまでも元気で暮らすことができるような仕組みづくりに取り組みます。

具体的には、就労を通じて生きがいを高める支援を行い、また、自らの健康づくりや地域支援のために行うボランティア活動を奨励し、その活動実績に応じてポイントを付与し特典が得られるような制度を検討していきます。

令和2年度は、保育園の清掃活動等を通して高齢者と子育て世代が接点を持つようにし、今後も子育ての人的支援として高齢者を活用していきます。

○町内保育園の日常清掃委託料

○高齢者ポイント付与事業検討委員会の開催

《主な経費》
老人クラブ活動等社会活動促進事業補助
363 万円

《主な経費》
施設環境整備業務委託料
消耗品費
費用弁償

211 万円
5 万円
3 万円

《主な財源》
老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金
一般財源（町税等）

102 万円
261 万円

《主な財源》
一般財源（町税等）

219 万円

緊急通報体制等整備事業	248 万円
--------------------	---------------

【老人福祉費】 担当課： 福祉課

ひとり暮らし高齢者等が安心して暮らせる体制を整備するために、一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者世帯に対して緊急自動通報装置を貸与し、毎月コールセンターから電話による声かけや緊急時の対応を迅速に行います。

- ・2,300円/台（センサー：3,000円/台）

丹生介護予防センター管理事業	115 万円
-----------------------	---------------

【老人福祉費】 担当課： 福祉課

- ・丹生介護予防センター管理費
(電気代、簡易水道料金、下水道料金、電話料金)

《主な経費》
緊急自動電話通報装置運営管理業務 248 万円
委託料

《主な経費》
光熱水費 72 万円
自家用電気工作物保安管理業務委託料 29 万円
下水道使用料 11 万円
電話料 3 万円

《主な財源》
一般財源（町税等） 248 万円

《主な財源》
介護予防センター管理費負担金 115 万円

新庄高齢者福祉センター管理事業	162 万円
------------------------	---------------

【老人福祉費】 担当課： 福祉課

- ・新庄高齢者福祉センター管理費
(電気代、簡易水道料金、下水道料金)
- ・多目的室(床)の修理工事

デイサービスセンター改修事業	154 万円
-----------------------	---------------

【老人福祉費】 担当課： 福祉課

築18年が経過し、厨房用エレベーターのピット（床面からエレベーター昇降機の床面まで）が著しく腐食しているため、修繕を行います。

《主な経費》
多目的室床改修工事費 124 万円
光熱水費 33 万円
電話料 3 万円
下水道使用料 2 万円

《主な経費》
小荷物専用昇降機修繕工事費 154 万円

《主な財源》
公共施設維持補修基金繰入金 124 万円
高齢者福祉センター管理費負担金 38 万円

《主な財源》
公共施設維持補修基金繰入金 154 万円

長寿健康審査事業

416 万円

【老人福祉費】

担当課： 健康づくり課

後期高齢者医療保険の被保険者に生活習慣病予防健診を実施し、受診結果により指導が必要な者に対して個別に保健指導等を行い、生活習慣病の予防及び改善を図ります。

○受診予定者数 395人（前年383人受診）

《主な経費》

長寿健康診査事業委託料	393 万円
郵便料	19 万円
印刷製本費	3 万円
消耗品費	1 万円

《主な財源》

後期高齢者医療広域連合補助金	391 万円
一般財源（町税等）	25 万円

4 衛 生 費

1 選定事業数 15 事業

2 事業費合計 6億7,973 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	13億2,652 万円
前年度予算額	12億 962 万円
比較増減額	1億1,690 万円

妊婦健康診査事業	772 万円
----------	--------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

妊娠中に適時の健康診断を受診することにより合併症を予防し、かつ安心して出産できる環境を整備します。

対象者70人 指定医療機関委託
定期健診 14回分
初回血液検査、子宮頸がん検査、
性器クラミジア、成人T細胞白血病抗体検査 各1回

《主な経費》

妊婦健康診査業務委託料	715 万円
妊婦健康診査費	57 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	772 万円
-----------	--------

乳児健康診査事業	119 万円
----------	--------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

生後1か月、4か月及び9～10か月の乳児健康診査を専門の医療機関へ委託して実施し、その費用を助成します。

・各健診対象者70人

母子保健事業	438 万円
--------	--------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

妊婦・乳幼児に関する相談及び教室、乳幼児集団健診、母子保健推進員による家庭訪問や母子保健活動の支援及び不妊治療の助成並びに相談を実施します。

6～8か月児・1歳児教室、離乳食講習会
1歳6か月児・3歳児健診
不妊治療費助成

《主な経費》

乳児健康診査業務委託料	111 万円
乳児健康診査費	8 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	90 万円
一般財源（町税等）	29 万円

《主な経費》

不妊治療費	270 万円
講師謝礼	50 万円
母子保健推進員謝礼	39 万円
歯科医師謝礼	26 万円
消耗品費	18 万円
幼児発達相談指導業務委託料	15 万円
印刷製本費	13 万円

《主な財源》

保育力ウンセラー配置事業委託金	2 万円
子育て支援交付金	1 万円
子ども・子育て支援交付金	1 万円
一般財源（町税等）	434 万円

みはママサポート事業	115 万円
-------------------	---------------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

妊娠期から産後まで一貫した妊産婦支援を行うため、産婦健診及び産後医療相談にかかる費用の助成及びその受診時のタクシー利用料に対する助成を実施します。また、産後の育児不安や母の心身の安定回復をはかるため、産後ケア事業を助産院に委託して実施し、その費用の一部を助成します。

- ・産後ケア保健指導（委託料）1人当たり3万円×概ね7日
- ・産婦健診 1人当たり1回上限額5千円
- ・産後医療相談 1人当たり4回まで上限額5千円
- ・受診サポート 1人当たり2回まで上限額5千円

健康づくり推進事業	124 万円
------------------	---------------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

健康づくり関係団体の活動支援及び健康づくり啓発に係る事業を実施することにより町民の健康づくりを支援します。

- ・健康づくり推進協議会の運営及び活動支援
- ・ハートフルウォークの実施
- ・食生活改善推進員連絡協議会への補助

《主な経費》

産後医療相談業務委託料	99 万円
産後医療相談費	11 万円
受診サポート費	5 万円

《主な財源》

母子保健医療対策総合支援事業補助金	28 万円
産後ケアー負担金	21 万円
一般財源（町税等）	66 万円

《主な経費》

協力者謝礼	39 万円
高齢者いきいき推進事業委託料	30 万円
食生活改善六彩会補助	20 万円
講師謝礼	17 万円
消耗品費	12 万円
新聞折込手数料	3 万円
費用弁償	2 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	124 万円
-----------	--------

楽膳の里 運動推進事業	588 万円
--------------------	---------------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

げんげん歩楽寿の「運動部門」強化として実施します。食事と健診から始める健康づくりをステップアップさせ、町民が健康に関心を持ち楽しく継続して健康づくりに取り組むことを目的に、運動プログラムを実施します。既存の施設や自然を活かした効果的な運動指導を行い、運動習慣の確立を目指します。プログラム参加者は、日々の活動状況や体組成等のデータを専用サイトで確認することができる一方、町も参加者のデータを活用して効率的効果的な健康づくり事業を展開します。

- ・運動プログラム新規対象者 100人

健康増進事業	123 万円
---------------	---------------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

健康づくりを推進するために、健康教育や健康相談、肝炎ウイルス検査等を実施します。

- ・肝炎ウイルス検査対象者 270人

《主な経費》
健康プログラム実施業務委託料

消耗品費	50 万円
データ通信料	20 万円
講師謝礼	5 万円
食糧費	3 万円
新聞折込手数料	1 万円
研修旅費	1 万円

《主な財源》
電源立地地域対策交付金
健康プログラム参加費
一般財源（町税等）

380 万円
30 万円
178 万円

《主な経費》

肝炎ウイルス検査委託料	69 万円
健診データ分析システムソフト購入費	22 万円
消耗品費	12 万円
健康管理システム改修業務委託料	12 万円
健診データ分析システム保守料	7 万円
講師謝礼	1 万円

《主な財源》

健康増進事業補助金	18 万円
各種検診一部負担金	5 万円
一般財源（町税等）	100 万円

在宅当番医制事業	205 万円
-----------------	---------------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

休日の診察を三方郡医師会（美浜町と旧三方町の医師）に委託します。

○年間72日 委託料の1/2負担

公立小浜病院組合負担金等	1億5,683 万円
---------------------	-------------------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

○公立小浜病院組合負担金
レイクヒルズ美方病院：1億2,464万円
公立小浜病院：1,434万円

○小児救急医療支援事業補助金
26万円

○敦賀市立看護大学地域・在宅ケア研究センター補助金
200万円

○診療所事業特別会計繰出金（丹生診療所、東部診療所）
1,508万円

《主な経費》

在宅当番医制事業委託料 205 万円

《主な財源》

一般財源（町税等） 205 万円

《主な経費》

公立小浜病院組合負担金	1億3,898 万円
診療所事業特別会計繰出	1,508 万円
敦賀市立看護大学地域・在宅ケア	200 万円
研究センター補助	
小児救急医療支援事業補助	26 万円

《主な財源》

小児救急医療支援事業補助金	17 万円
一般財源（町税等）	1億5,666 万円

感染予防事業	3,152 万円
---------------	-----------------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種の実施により、重篤な感染症の罹患及び流行を防止します。

（定期予防接種）

ヒブ・小児用肺炎球菌・BCG・破傷風・百日咳
ジフテリア・ポリオ・麻疹・風疹・日本脳炎・水痘
B型肝炎・高齢者インフルエンザ・高齢者肺炎球菌
風疹第5期（成人男性）・ロタ

（任意予防接種）

幼児インフルエンザ・おたふくかぜ

健康診査事業	2,325 万円
---------------	-----------------

【保健衛生費】 担当課： 健康づくり課

市民のがんや生活習慣病等疾患の早期発見・治療、重症化予防を図ることを目的とした「健康診査推進強化事業」を実施します。なお、主な施策として町が実施する健康診査等に係る費用を安価に設定し、健診受診者の負担を軽減することで健診受診率の向上及び継続受診者の増加に繋がり、当該事業の目的達成が期待できます。

- ・がん検診（補助対象）肺・胃・大腸・乳・子宮がん検診
(補助対象外) 前立腺がん
- ・生活習慣病予防健診（補助対象）フレッシュ・動脈硬化予防健診
- ・PET-CT等検査費補助（補助対象）PET-CT検査、心臓・脳ドック
- ・その他（補助対象外）成人歯科健診

《主な経費》

予防接種業務委託料	2,418 万円
予防接種被害者年金	508 万円
任意予防接種費	169 万円
郵便料	38 万円
消耗品費	19 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	1,390 万円
予防接種事故対策費負担金	381 万円
疾病予防対策事業費等補助金	7 万円
一般財源（町税等）	1,374 万円

《主な経費》

癌検診委託料	1,826 万円
一般健診業務委託料	256 万円
PET-CT検査等補助	99 万円
郵便料	97 万円
歯科医師謝礼	18 万円
印刷製本費	11 万円
消耗品費	9 万円

《主な財源》

健康診査推進強化基金繰入金	1,600 万円
各種検査一部負担金	146 万円
一般財源（町税等）	579 万円

火葬場管理運営事業	2,039 万円
------------------	-----------------

【保健衛生費】 担当課：住民環境課

美浜斎苑での円滑な火葬業務を行うために、専門業者への業務委託や計画的な修繕を行います。

※美浜斎苑利用状況

平成27年度：145件（内町民利用件数：137件）
 平成28年度：159件（内町民利用件数：148件）
 平成29年度：156件（内町民利用件数：147件）
 平成30年度：159件（内町民利用件数：153件）
 令和元年度(1月末)：124件（内町民利用件数：121件）

《主な経費》

火葬業務等委託料	1,096 万円
火葬場修繕工事費	562 万円
燃料費	120 万円
光热水費	103 万円
火葬炉点検手数料	66 万円
消耗品費	39 万円
ハチの巣駆除手数料	10 万円

《主な財源》

公共施設維持補修基金繰入金	562 万円
火葬場使用料	133 万円
一般財源（町税等）	1,344 万円

廃棄物処理広域化事業	9,071 万円
-------------------	-----------------

【清掃費】 担当課：住民環境課

敦賀市と美浜町が、ごみ処理施設の建設・維持管理に係る経費等の低減・住民サービス向上を図ることを目的に、既存及び新設する施設の共同利用に向け進めている広域化事業に係る費用について、両市町が負担割合に基づき負担します。

○主な経費：

- ①新清掃センター（仮称）
施設基本計画・発注支援、生活環境影響調査
- ②新最終処分場
弁護士報酬、平面測量、実施設計、土地取得、物件補償、施設建設工事、施工管理
- 負担割合：
【計画支援事業費】 敦賀市80%、美浜町20%
【地域振興費・用地取得費・建設工事費】
(均等割3割、ごみ排出量割7割)
令和2年度・令和元年度・平成30年度
美浜町 23.99% • 23.50% • 23.39%

《主な経費》

《主な経費》

廃棄物処理広域化事業負担金 9,070 万円
普通旅費 1 万円

美浜・三方環境衛生組合 負担金	3億1,119 万円
----------------------------	-------------------

【清掃費】 担当課：住民環境課

美浜町及び若狭町(三方地域)から排出される一般廃棄物とし尿等の処理を効率的に行うために、美浜・三方環境衛生組合を組織し、その維持・運営に係る費用を両町で負担します。

負担割合：令和2年度・令和元年度・平成30年度
 美浜町： 52.2% • 54.1% • 55.0%
 若狭町： 47.8% • 45.9% • 45.0%

《主な経費》

美浜・三方環境衛生組合負担金 3億1,119 万円

海岸漂着物撤去処分事業	2,100 万円
--------------------	-----------------

【清掃費】 担当課：住民環境課

海岸線に漂着したごみの回収、運搬及び処分を行います。

※海岸漂着物回収量
 平成28年度：608m³
 平成29年度：735m³
 平成30年度：571m³
 令和元年度：391m³ (1月末)

《主な経費》

海岸漂着物撤去処分業務委託料 1,500 万円
 海岸清掃等委託料 600 万円

一般財源（町税等） 3億1,119 万円

《主な経費》

海岸漂着物地域対策推進事業委託金 1,750 万円
 一般財源（町税等） 350 万円

5 労 働 費

美浜町シルバー人材センター 運営費補助	784 万円
------------------------	--------

【労働諸費】 担当課： 産業振興課

町内の高年齢者の就業機会の確保や就業需要の拡大を図ることを目的として事業を実施している美浜町シルバー人材センターに対し、補助を行います。

- ・会員に対する就業相談、技能講習会

1 選定事業数 1 事業

2 事業費合計 784 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	3,544 万円
前年度予算額	3,844 万円
比較増減額	▲300 万円

『主な経費』
シルバー人材センター運営費補助 784 万円

『主な財源』
一般財源（町税等） 784 万円

6 農林水産業費

1 選定事業数 30 事業

2 事業費合計 5億7,498 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	6億7,443 万円
前年度予算額	3億7,057 万円
比較増減額	3億 386 万円

機構集積支援事業

208 万円

【農業費】

担当課： 産業振興課

農地中間管理機構による担い手農家への農地集積・集約化を推進し、農業の生産性を高めるとともに競争力を強化するために必要となる事業経費について支援します。

- ・農地法に基づく事務の適正実施のための支援
(農地利用状況調査)
- ・農地の有効利用を図るための支援
(農業委員等の資質向上のための活動)

農村振興総合整備統合事業
負担金 4,308 万円

【農業費】 担当課： 産業振興課

美浜・三方環境衛生組合に対して、堆肥化施設にかかる費用の一部を負担します。

(負担割合)
美浜町 : 51.9%
若狭町（旧三方町）: 48.1%

有害鳥獣対策事業

1,987 万円

【農業費】

担当課： 産業振興課

有害鳥獣の捕獲実績に応じて実施隊員、捕獲隊員に有害鳥獣捕獲報奨金を支払い、有害鳥獣による被害の減少及び防止を図ります。

- ・捕獲見込頭数 シカ 730頭、イノシシ 300頭 ほか

【主な経費】
農村振興総合整備統合事業負担金 4,308 万円
堆肥取扱負担金 101 万円
一般財源（町税等） 4,207 万円

「主な経費」

有害鳥獣捕獲報奨金	1,877 万円
有害鳥獣被害緊急対策事業補助	19 万円
鳥獣被害対策実施隊出役手当	11 万円

「主な財源」

鳥獣害のない里づくり推進事業補助金	1,290 万円
一般財源（町税等）	697 万円

中山間直接支払事業	1,897 万円
------------------	-----------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

中山間地域等の農業生産条件が不利な地域では、農地の遊休化や耕作放棄地の増加が懸念されており、5年以上耕作を続けることを約束した農業者を支援するために、交付金を交付します。（R2年度～6年度：第5期対策）

- 対象組織 集落協定6、個別協定2

多面的機能支払交付金事業	6,090 万円
---------------------	-----------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

農地の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対しての取組み、農地周りの農業用排水路等施設の長寿命化のための取組みを行う活動組織を支援します。

○交付対象面積	田 645.57ha
	畑 18.69ha
	草地 4.14ha

《主な経費》

中山間直接支払制度交付金	1,886 万円
消耗品費	10 万円

《主な財源》

中山間地域等直接支払交付金	1,414 万円
中山間地域等直接支払推進交付金	11 万円
一般財源（町税等）	472 万円

《主な経費》

農地維持支払・資源向上支払（共同）	3,158 万円
交付金	
資源向上支払（長寿命化）交付金	2,880 万円
多面的機能支払交付金事業委託料	40 万円

《主な財源》

多面的機能支払交付金	4,528 万円
多面的機能支払推進交付金	52 万円
一般財源（町税等）	1,510 万円

水田利活用自給力向上対策事業	100 万円
-----------------------	---------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

米の需給調整を推進するとともに、美浜町再生協議会水田フル活用ビジョンを実践するなど需給調整対策の円滑な推進を図ります。

水田農業構造改革対策事業	197 万円
---------------------	---------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

経営所得安定対策事業の推進を図ります。

- 事業実施主体 美浜町農業再生協議会

《主な経費》

水田利活用自給力向上対策業務委託料	59 万円
消耗品費	41 万円

《主な経費》

水田農業構造改革対策事業補助	197 万円
----------------	--------

《主な財源》

数量調整円滑化推進事業補助金	22 万円
一般財源（町税等）	78 万円

《主な財源》

水田農業構造改革対策推進事業補助金	184 万円
一般財源（町税等）	13 万円

環境保全型農業支援事業	386 万円
--------------------	---------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

環境問題に対する国民の関心が高まる中で、農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくため、より環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を図っていく必要があることから、環境保全型農業に取り組む農業者に対する支援を行います。

- 主な取組み
冬期湛水、畦畔除草3回+秋耕

農業基本計画推進事業	320 万円
-------------------	---------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

令和元年度に策定した第2次美浜町農業基本計画を推進することを目的として、計画推進委員会によるアクションプランについて協議や進捗状況の確認を実施します。

また、計画アクションプランを中心となって実行していくための組織である農業サポートセンターを運営します。

《主な経費》

環境保全型農業支援事業費補助 381 万円

《主な財源》

環境保全型農業支援事業補助金 290 万円

一般財源（町税等） 96 万円

《主な経費》

パートタイム会計年度任用職員報酬	229 万円
自動車借上料	27 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	16 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	12 万円
消耗品費	12 万円

《主な財源》

一般財源（町税等） 320 万円

大規模園芸ハウス整備事業	300 万円
---------------------	---------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

園芸產出額の拡大と農業経営の安定を図るため、周年栽培で雇用を取り入れた大規模な経営を行う自然光利用型の連棟ハウスによる農業生産の拡大を支援します。

- ・事業実施主体：認定農業者1経営体
- ・事業内容：大規模園芸の導入に係る雇用支援

新規就農支援事業	790 万円
-----------------	---------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

町で就農し、農業法人等での研修期間中や経営開始直後の経営の不安定な就農初期段階の新規就農者等を支援します。

また、新規就農希望者が集まるイベントに出展参加し、新規就農者の確保に努めます。

- ・新農業人フェア出展 【東京1回、大阪1回】

《主な経費》

園芸導入事業補助（県単事業） 300 万円

《主な経費》

青年就農給付金事業補助	675 万円
農の雇用事業補助	58 万円
印刷製本費	18 万円

《主な財源》

自然光利用型連棟ハウス整備事業補助金 100 万円

一般財源（町税等） 200 万円

《主な財源》

青年就農給付金事業補助金	450 万円
一般財源（町税等）	340 万円

緑のふるさと協力隊受入事業	316 万円
---------------	--------

【農業費】 担当課： 産業振興課

農山村で暮らしながら、地域の活性化に取り組む「緑のふるさと協力隊」を1年間受け入れ、住民と共に地域を作る一人の活動を支援し、農作業やイベント等の活動を通して地域活性化を図ります。

《主な経費》

協力隊員受入用各種負担金	148 万円
協力隊員受入用宿舎外借上料	90 万円
若葉のふるさと協力隊受入補助	20 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	316 万円
-----------	--------

中山間営農継続支援事業	130 万円
-------------	--------

【農業費】 担当課： 産業振興課

傾斜が急で生産条件が不利な中山間地域において、草刈・防除などの危険作業を行う除草ロボや農薬散布用ドローン等の導入を支援し、受け手と出し手が農作業を分担して助け合う体制を構築することで、農地を保全し、営農の継続を図ります。

○農作業受委託促進事業

- ・事業主体：農家、営農集団等
- ・事業内容：条件不利農地（20a未満）の作業受託

《主な経費》

《主な経費》

中山間営農継続支援事業補助	130 万円
---------------	--------

《主な財源》

中山間営農継続支援事業補助金	130 万円
----------------	--------

農業人材育成拠点整備事業	新 2億8,465 万円
--------------	--------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

高齢化や人口減少が進行する中、本町では、農業者の高齢化や後継者不足問題が深刻化しています。その中で、継続的な農業を目指すためには、後継者の育成と経済的に成り立つ職業としての農業を確立する必要があります。

このような状況を踏まえ、地域農業を支える人材の確保、育成を目的とした農業人材育成拠点を整備します。

- 生産施設の整備
- 農業研修施設の整備

《主な経費》

観光農園施設整備工事費	1億2,697 万円
研修施設整備工事費	5,373 万円
事業用地購入費	5,212 万円
農業人材育成拠点整備業務委託料	2,047 万円
観光農園用地造成工事費	1,902 万円
研修施設用地造成工事費	1,168 万円
土地借上料	56 万円

《主な財源》

社会資本整備総合交付金	1億 124 万円
地方債	9,890 万円
農山漁村振興交付金	3,023 万円
農山漁村交流人口拡大施設整備事業補助金	1,000 万円
県単小規模土地改良事業補助金	584 万円
一般財源（町税等）	3,844 万円

ゆうあいひろば管理事業	1,088 万円
-------------	----------

【農業費】 担当課： 教育政策課

ゆうあいひろば（美浜町松原）を、安全かつ快適に利用していただくため、各種設備の保守点検や修繕などの管理運営を行います。

○平成30年度利用者数 6,607人

○利用内容

テニス、少年野球、サッカー 等

《主な経費》

施設管理委託料	299 万円
土地借上料	295 万円
光熱水費	238 万円
公園整備工事費	127 万円
建物等定期点検料	30 万円
燃料費	22 万円
電気設備保守点検業務委託料	20 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	130 万円
施設設備品使用料	22 万円
ゆうあいひろば使用料	7 万円
一般財源（町税等）	929 万円

地域水利施設活用事業 (県營造成施設)	262 万円
--------------------------------	---------------

【農地費】 担当課： 産業振興課

農業水利施設の多面的機能を発揮するため、施設管理協定の締結等により地域での管理の取り組みを促進し、県營造成施設の適正な管理を支援します。

事業実施主体：美浜中部土地改良区
美浜新庄土地改良区
美浜山上土地改良区

《主な経費》

地域水利施設活用事業費
(県營造成施設) 補助 262 万円

《主な財源》

地域水利施設活用事業（県營造成
施設）補助金 131 万円
一般財源（町税等） 131 万円

町単小規模土地改良事業	323 万円
--------------------	---------------

【農地費】 担当課： 土木建築課

農道や農業用排水路等が適正な機能を有するよう、土砂撤去等の必要な対策を実施します。

- 郷井用水路（佐野）
土砂撤去工 $V=300\text{m}^3$
- 和田地区排水路
流木等除去 $V=30\text{m}^3$
- 連合井用水路（中寺）
土砂撤去工 $V=80\text{m}^3$

《主な経費》

《主な経費》

町単小規模土地改良工事費
農道清掃手数料 205 万円
118 万円

中山間地域広域營農組織参入 基盤整備事業	400 万円
---------------------------------	---------------

【農地費】 担当課： 土木建築課

乙見地区において高低差のある法面の管理等、耕作者の負荷となる箇所に防草線化工を実施し、農作業の負担軽減、改善を図ります。

- 事業実施予定期間：平成29年度～令和2年度
H29施工 $2,900\text{m}^3$ (施工済)
H30施工 $2,700\text{m}^3$ (施工済)
R元施工 $2,900\text{m}^3$ (施工済)
R2計画 $2,000\text{m}^3$

丹生地区農業用施設改修事業	3,200 万円
----------------------	-----------------

【農地費】 担当課： 土木建築課

丹生地区において老朽化した農業用施設を改修します。

- 事業予定期間：R元～R2
R元 実施設計業務（実施済）
R2 排水路改修工事
排水フリューム設置工 $L=350\text{m}$

《主な経費》
中山間地域広域營農組織参入基盤
整備事業工事費 400 万円

《主な経費》
丹生地区農業用施設改修工事費 3,200 万円

《主な財源》
中山間地域広域營農組織参入基盤
整備事業補助金（県） 200 万円
一般財源（町税等） 200 万円

《主な財源》
丹生地区農業用施設及び菅浜地区
農業用施設改修事業基金繰入金 3,100 万円
一般財源（町税等） 100 万円

菅浜地区農業用施設改修事業	2,100 万円
---------------	----------

【農地費】 担当課： 土木建築課

菅浜地区において老朽化した農業用施設を改修します。

○事業予定期間：R元～R3
 R元 実施設計業務（実施済）
 R2、3 管路改修工事 L=1,700m
 R2 パイプライン改修工事 L=1,000m
 R3 (計画) パイプライン改修工事 L=700m

松くい虫被害特別対策事業	279 万円
--------------	--------

【林業費】 担当課： 産業振興課

松くい虫被害から樹木を守るため、薬剤の注入や地上からの散布を実施することにより、健全な松林の保全を図ります。

また、松くい虫による被害木を伐倒することにより、二次的な災害等を防止します。

(県単樹幹注入) 薬剤本数45本
 (町単樹幹注入) 薬剤本数30本
 (地上散布) 敷布面積5ha
 (危険回避) 伐倒処理量20m³

《主な経費》

菅浜地区農業用施設改修工事費 2,100 万円

《主な財源》

丹生地区農業用施設及び菅浜地区農業用施設改修事業基金繰入金	2,000 万円
一般財源（町税等）	100 万円

《主な経費》

松くい虫被害特別対策事業委託料 279 万円

《主な財源》

松くい虫防除樹幹注入事業負担金	10 万円
松くい虫被害特別対策事業補助金	7 万円
一般財源（町税等）	262 万円

松くい虫被害総合対策事業	1,266 万円
--------------	----------

【林業費】 担当課： 産業振興課

松くい虫被害を防止するため、薬剤空中散布や枯れ松の伐採、被害調査などを実施することにより、健全な松林の保全を図ります。

(空中散布) 敷布面積：180ha
 (伐倒駆除) 伐倒処理量：100m³
 (被害調査) 町内一円

森林整備地域活動支援交付金事業	261 万円
-----------------	--------

【林業費】 担当課： 産業振興課

森林の多面的機能の発揮には、適正な森林整備の推進が必要であり森林所有者等による計画的・一体的な施業の確保が重要であるため、施業の実施に不可欠な森林整備活動を支援します。

また、森林に精通している者の高齢化による境界情報の喪失が懸念されるため、境界に関する情報を整備する活動に対して支援します。

事業箇所：気山地係
 事業内容：森林境界の確認、GPSの測量等
 事業量：58ha

《主な経費》

松くい虫被害総合対策事業委託料 1,249 万円
 ヘリポート連絡作業道補修工事費 11 万円

《主な経費》

森林整備地域活動支援交付金 261 万円

《主な財源》

松くい虫被害総合対策事業補助金	781 万円
一般財源（町税等）	485 万円

《主な財源》

森林整備地域活動支援交付金	196 万円
一般財源（町税等）	65 万円

県単林道事業	500 万円
---------------	------------------

【林業費】 担当課： 土木建築課

林道を安全に走行できるように改修工事等を実施し、林道の機能回復を図ります。

- 林道横谷線改良工事
擁壁工 L=5m

林道維持事業	277 万円
---------------	------------------

【林業費】 担当課： 土木建築課

林道が適正な機能を有し安全に走行できるように、必要な対策を実施します。

- 林道粟柄～河内谷線
路面清掃工 L=10,000m
- 林道折戸線
路盤工 A=150m²

《主な経費》

林道改良工事費 500 万円

250 万円

27 万円

《主な財源》

県単林道改良事業補助金 250 万円
一般財源（町税等） 250 万円

《主な経費》

林道維持工事費
林道清掃手数料

250 万円

27 万円

町単小規模荒廃地治山事業	100 万円
---------------------	------------------

【林業費】 担当課： 土木建築課

山間地や山と隣接する集落において、治山施設の整備を実施することによって、山間地域の保全を図ります。

- 新庄地区治山工事（横谷）
沈砂樹土砂運搬 V=100m³
- 竹波地区治山工事
沈砂樹土砂運搬 V=100m³

浅海増殖事業	120 万円
---------------	------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

近年、漁獲量等が減少している中で、種苗を放流し資源の維持増殖を図り、あわせてこれまでの放流事業の効果を維持・向上させるため、中間育成放流や資源保護対策を検討し種苗放流事業の自立化を図ります。

- ・アワビ稚貝放流 30,000個
- ・サザエ稚貝放流 30,000個
- ・ナマコ種苗放流 30,000個
- ・クロダイ種苗放流 15,000尾

《主な経費》

治山工事費 100 万円

120 万円

《主な財源》

一般財源（町税等） 100 万円

《主な経費》

浅海増殖事業補助

120 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）

120 万円

内水面漁業振興事業	1,192 万円
------------------	----------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

○内水面漁業振興事業補助
各内水面漁業協同組合が実施している種苗放流、遡上調査及び河川管理事業に係る経費の一部を支援することにより、内水面資源の確保・増大への取り組みを推進します。

- ・稚アユ放流
- ・ウナギ稚魚放流
- ・柴付設置
- ・サケ類孵化放流
- ・ワカサギ卵放流
- ・耳河川管理
- ・クロダイ稚魚放流
- ・天然遡上アユ調査

○久々子しじみブランド化推進事業補助
久々子湖産のしじみの資源確保や増大を図るとともに、久々子しじみのブランド化を図ります。
・シジミ稚貝放流補助・地域商標登録補助

魚礁機能回復事業	100 万円
-----------------	--------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

ウニ等の漁業資源が近年減少しているため、ウニ礁を製作設置し、ウニ等の生育環境を整備し漁業資源の増大を図ります。

- ・ウニ礁製作、投入 1,200基
- ・投入海域（日向、丹生各海域）

『主な経費』
内水面漁業振興事業補助 919 万円
久々子しじみブランド化推進事業補助 273 万円

『主な経費』
魚礁機能回復事業補助 100 万円

『主な財源』
一般財源（町税等） 1,192 万円

『主な財源』
一般財源（町税等） 100 万円

町単漁港整備事業	536 万円
-----------------	--------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

町管理漁港施設の施設整備・維持管理を実施し、漁港施設・漁村環境の適正な整備を図ります。

- ・管理漁港維持管理
- ・丹生漁港浚渫
- ・和田漁港浚渫

『主な経費』
町単漁港整備工事費 314 万円
漁港工事積算システム更新業務委託料 208 万円
漁港工事積算システム保守料 14 万円

『主な財源』
町単漁港整備事業分担金 31 万円
一般財源（町税等） 505 万円

7 商工費

1 選定事業数

14 事業

2 事業費合計

2億1,527 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	3億2,456 万円
前年度予算額	3億7,134 万円
比較増減額	▲4,678 万円

企業誘致助成事業

1億1,198 万円

【商工費】

担当課： 美浜創生戦略課

新たな雇用創出、人口増加、産業育成等を図るため、優良企業の誘致を推進し、若狭美浜インター産業団地の早期分譲に向けて、積極的な誘致活動に取り組みます。

商工団体育成事業補助

630 万円

【商工費】

担当課： 産業振興課

管内の中小企業並びに小規模事業者の経営向上を図ることを目的に事業を実施している「わかさ東商工会」に対して、補助を行います。

○経営改善普及事業

金融、税務、労務、情報等の基礎的課題支援、経営計画の策定支援、経営計画作成セミナー等

○金融機関支援事業

金融機関と連携し、融資情報の共有・提供、ビジネスマッチング商談会等への出展

《主な経費》

商工会育成事業補助

630 万円

源泉給湯施設管理事業

120 万円

【商工費】

担当課： 観光戦略課

源泉給湯施設（大敷）を適正に管理し、町内の福祉施設や宿泊施設等において美浜温泉として活用します。

○管理内容

- 受湯槽清掃作業
- 揚湯設備運転点検
- 源泉泉質分析

《主な経費》

源泉給湯施設管理業務委託料

77 万円

光熱水費

36 万円

消耗品費

4 万円

通信費

3 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）

630 万円

《主な財源》

源泉給湯施設温泉使用料

48 万円

一般財源（町税等）

72 万円

はあとふる体験推進事業	143 万円
--------------------	---------------

【商工費】

担当課：観光戦略課

種々の体験メニューを通して美浜の魅力を満喫いただくとともに、担い手が交流を深めることでそれぞれの産業の良さを引き出し、美浜の地域資源を活かした様々な体験型交流を推進します。

【実績】

R元(1月末)：25団体
(小学校6校、中学校10校、高校2校、外国4校、企業3社)
H30：32団体
(小学校10校、中学校11校、高校3校、外国2校、企業6社)
H29：26団体
(小学校12校、中学校11校、高校3校)

《主な経費》

自動車借上料	71 万円
広告料	33 万円
はあとふる体験活動支援補助	18 万円
普通旅費	16 万円
研修負担金	5 万円

《主な財源》

一般財源（町税等） 143 万円

美浜町観光協会育成補助	1,100 万円
--------------------	-----------------

【観光費】 担当課：観光戦略課

観光客誘致や各種事業の実施、JR美浜駅の駅業務運営事業等を目的として実施主体である（一社）若狭美浜観光協会に対し、補助を行います。

- ・情報発信事業（協会ホームページの宿泊予約システム等インターネットを積極的に活用、新聞雑誌等媒体による情報発信）
- ・インバウンド誘客事業（受け入れ体制の整備・強化）
- ・誘客事業（旅行業登録によって可能になった商品開発：宿泊体験プラン、修学教育旅行の受け入れ体制強化・出向宣伝）
- ・その他広域観光の促進
- ・観光協会主催ケートボール大会 4回開催

R元実績見込み：807名（町外216名）宿泊数108名：16軒

H30：827名（町外348名）宿泊数174名：18軒

H29：853名（町外370名）宿泊数185名：19軒

《主な経費》

《主な経費》

町観光協会等育成補助 1,100 万円

《主な財源》

《主な財源》

一般財源（町税等） 1,100 万円

レークセンター管理事業	672 万円
--------------------	---------------

【観光費】 担当課：観光戦略課

美浜町レークセンターの維持管理（電気代・土地借上料）を行います。また、建物所有者との交渉がまとまり次第、施設の解体を進めます。

《主な経費》

解体工事実施設計業務委託料	361 万円
土地借上料	251 万円
光熱水費	60 万円

《主な財源》

一般財源（町税等） 672 万円

若狭美浜観光物産展事業	196 万円
--------------------	---------------

【観光費】 担当課：観光戦略課

美浜町の観光とへしこの町としての知名度アップや海産物等を通してのイメージアップ等、県内外へ広くPRするため、物産展事業を実施します。

また、若観連・福井県主催の観光物産展に参加し、関東・中部・関西方面でのPR・出向宣伝を実施します。さらに、町の友好関係にある奈良県広陵町と岐阜県川辺町のイベントにも参加します。

《主な経費》

普通旅費	111 万円
消耗品費	60 万円
費用弁償	22 万円
駐車場使用料	3 万円

《主な財源》

嶺南地域活性化推進事業補助金	98 万円
一般財源（町税等）	98 万円

若狭美浜観光PR事業	545 万円
-------------------	---------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

美浜町の魅力を全国に発信するため、観光ポスターの作成、観光ホームページの更新業務や雑誌広告、メディアを活用した広報などインバウンド誘客も視野に入れたPR事業を実施します。

観光センター管理事業	267 万円
-------------------	---------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

美浜町の玄関口である観光センター(美浜駅の構内)に来訪者を心地よく迎えられるよう適正な維持管理を行います。

- ・光熱水費
- ・機器警備業務委託料
- ・修繕料

《主な経費》

観光ホームページwebカメラ管理	149 万円
業務委託料	
広告料	132 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	112 万円
印刷製本費	64 万円
観光ポスター作成業務委託料	50 万円
消耗品費	20 万円

《主な財源》

嶺南地域活性化推進事業補助金	273 万円
一般財源（町税等）	272 万円

《主な経費》

光熱水費	187 万円
機械警備業務委託料	24 万円
修繕料	20 万円
下水道使用料	10 万円
AED借上料	9 万円
消耗品費	7 万円
インターネット接続料	4 万円

《主な財源》

自動販売機電気料金・設置料金	23 万円
駅前広場土地使用料	15 万円
公衆電話受託手数料	2 万円
一般財源（町税等）	227 万円

スポーツ・文化合宿助成事業	303 万円
----------------------	---------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

県外の学生のクラブに町内の体育・文化施設を合宿地として開放することで、競技力のレベル向上を図るとともに、美浜が思い出となり、リピーターや末永い交流を推進します。

【実績】

R元:9校(1月末現在)
H30:9校
H29:8校

三方五湖ゾーン整備事業	拡 3,961 万円
--------------------	-------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

令和5年春の北陸新幹線敦賀開業に向け、東京海洋大学と共同研究を進めている新たな遊覧船の実証実験を行います。

《主な経費》

合宿補助	303 万円
------	--------

《主な経費》

電池推進船開発コンサルティング	2,180 万円
業務委託料	
電池推進船実証実験業務委託料	1,742 万円
普通旅費	39 万円

《主な財源》

福井を学ぶ体験旅行推進事業補助金	153 万円
一般財源（町税等）	150 万円

《主な財源》

エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金	3,961 万円
------------------------	----------

敦賀半島西海岸ゾーン活性化事業	300 万円
------------------------	---------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

敦賀半島西海岸ゾーンの地域資源（水晶浜等）を活用し、海の幸の即売、体験、遊び等を通して、本町の自然、特産品等をPRするイベントを開催し、本エリアの観光振興と地域の活性化を促進します。

新庄山里ゾーン活性化事業	752 万円
---------------------	---------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

新庄山里ゾーンでは、トレッキングルートの活用を図り、高島市との連携を進め、集客の促進につなげます。

地域おこし協力隊は、「川の仕事」「山の仕事」に入り込み、事業継承を見据えた活動を行うとともに、これまでの地域プランディングで進められた取り組みを手厚くフォロー、コーディネートし、「仕事」に繋げる流れを確立していきます。

《主な経費》
イベント負担金 300 万円

《主な財源》
一般財源（町税等） 300 万円

《主な経費》

パートタイム会計年度任用職員報酬	453 万円
地域プランディング業務委託料	209 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	32 万円
広域連携事業負担金	20 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	17 万円
研修会負担金	12 万円
費用弁償	5 万円

《主な財源》
一般財源（町税等） 752 万円

三方五湖ゾーン活性化事業  **1,340 万円**

【観光費】 担当課： 観光戦略課

今後の電池推進船及び観光誘客事業等を担う観光DMOの設立と活動を支援します。

《主な経費》

三方五湖ゾーン活性化事業補助	1,100 万円
観光DMO出資金	240 万円

《主な財源》
一般財源（町税等） 1,340 万円

8 土木費

木造住宅耐震改修促進事業	100 万円
--------------	--------

【土木管理費】 担当課： 土木建築課

木造住宅にかかる耐震改修に要する費用の一部を補助し、耐震化の推進を図ります。

※木造住宅耐震改修促進事業
一般木造住宅耐震改修 補助額：最大100万円／戸
【募集開始年度：H24年度】

1 選定事業数

13 事業

2 事業費合計

5億9,045 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	6億9,378 万円
前年度予算額	4億3,570 万円
比較増減額	2億5,808 万円

《主な経費》

木造住宅耐震改修促進事業補助 100 万円

《主な財源》

住宅・建築物安全ストック形成事業費 補助金（国）	50 万円
木造住宅耐震化促進事業（耐震改修） 補助金（県）	25 万円
一般財源（町税等）	25 万円

多世帯同居・近居住まい支援事業

700 万円

【土木管理費】

担当課： 土木建築課

美浜町への定住を促進するとともに、子育てや介護の面で助け合いながら暮らすことのできるまちづくりを推進するため、町内で同居・近居をしようとする方のリフォーム費用もしくは新築費用に対し補助を行います。

補助額：同居＝上限90万円

近居（新築）＝上限（町内業者）80万円、（町外業者）30万円

近居（中古）＝上限（町内業者）100万円、（町外業者）50万円

募集開始年度：平成28年度

実績：平成28年度 同居4件、近居（町外業者）1件、近居（町内業者）5件

平成29年度 同居4件、近居（町外業者）2件、近居（町内業者）4件

平成30年度 同居1件、近居（町外業者）2件、近居（町内業者）7件

令和元年度 同居0件、近居（町外業者）6件、近居（町内業者）3件

空家等対策事業

540 万円

【土木管理費】

担当課： 美浜創生戦略課

町内において増加する空家について、利活用と老朽危険空家等の解体除却を促進するため、所有者や集落への啓発活動や補助制度の充実を図ります。

また、新たな利活用の方法を摸索・実施し、空家の流通促進と集落環境の保全を図ります。

《主な経費》

多世帯同居・近居住まい支援事業補助 700 万円

《主な財源》

社会資本整備総合交付金

一般財源（町税等）

225 万円

475 万円

《主な経費》

移住交流体験施設運営補助 113 万円

空家解体補助 100 万円

空家購入・リフォーム補助 100 万円

危険回避措置委託料 80 万円

空家見学ツアーコース料 77 万円

空家家賃補助 24 万円

普通旅費 15 万円

《主な財源》

危険回避措置負担金

80 万円

空き家対策総合支援事業補助金

50 万円

社会資本整備総合交付金

45 万円

老朽危険家屋等解体撤去事業補助金

28 万円

空家見学ツアーコース料

20 万円

子育て世帯と移住者への住まい支援事業補助金

14 万円

一般財源（町税等）

303 万円

道路維持事業	5,123 万円
---------------	-----------------

【道路橋梁費】 担当課： 土木建築課

安全で円滑な交通基盤を確保し、住民の利便性、快適性を向上させるために、町道の維持補修工事等を実施します。

- 気山区内側溝整備工事外
- 道路清掃手数料

町道日向線道路改良事業	2,720 万円
--------------------	-----------------

【道路橋梁費】 担当課： 土木建築課

町道日向線は幅員が狭く、車両の通行が非常に困難なことから、車両が円滑に通行できるように道路改良工事を実施します。

- 町道日向線道路改良に伴う船揚場改修工事
施工延長 L=45.0m
コンクリート舗装工 A=959.6m²

《主な経費》

町道維持補修工事費	5,000 万円
道路清掃手数料	123 万円

2,720 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	3,500 万円
一般財源（町税等）	1,623 万円

2,350 万円
370 万円

町道久々子・金山線道路改良事業	2,600 万円
------------------------	-----------------

【道路橋梁費】 担当課： 土木建築課

町道久々子・金山線の県道日向・郷市線に接続する区間ににおいて、歩道を整備します。

- 町道久々子・金山線歩道設置事業
歩道設置工 N=1.0橋

R元 実施設計業務（実施済）
R2 歩道設置工事

町道佐柿・郷市線道路改良事業	1,877 万円
-----------------------	-----------------

【道路橋梁費】 担当課： 土木建築課

町道佐柿・郷市線耳川橋完成に伴い、仮橋の撤去を行います。あわせて、工事実施前に実施した地盤変動影響のフォローアップ調査を実施します。

- 仮橋維持工事（撤去までのリース及び整備費） 1.0式
- 仮橋撤去工事 1.0式
- 地盤変動影響調査業務 3.0棟

《主な経費》
道路改良工事費

2,600 万円

1,677 万円
200 万円

《主な財源》
町道久々子・金山線及び町道佐柿。
郷市線道路改良事業基金繰入金
一般財源（町税等）

2,500 万円
100 万円

《主な財源》
一般財源（町税等）

1,877 万円

町道駅前線道路改良事業	300 万円
--------------------	--------

【道路橋梁費】 担当課： 土木建築課

町道駅前線は道路幅員が狭く、対向車とのすれ違いにも支障が出ている状態のため、車両が円滑に通行できるように2車線の道路を整備し、さらに役場への延伸を図ります。

- 町道駅前線道路改良工事に伴う建物物件調査及び用地補償等

除雪車購入事業	2,690 万円
----------------	----------

【道路橋梁費】 担当課： 土木建築課

昭和62年に導入した除雪ドーザ（WA200）は、老朽化が著しく除雪作業に支障が出ているため、更新します。

《主な経費》
測量設計業務委託料

300 万円

2,690 万円

《主な財源》
社会資本整備総合交付金
一般財源（町税等）

165 万円
135 万円

《主な財源》
社会資本整備総合交付金
地方債
一般財源（町税等）

1,793 万円
800 万円
97 万円

河川整備事業	500 万円
---------------	--------

【河川費】 担当課： 土木建築課

豪雨等による氾濫を未然に防止する機能を強化するために、町が管理する河川の浚渫や改修を実施します。
 ○耳川仮橋撤去に伴う堆積土砂除去 1.0式
 ○紺屋川、大谷川、郷井用水沈砂池土砂浚渫工事 V=800m³
 ○越地川河床整備工事 V=500m³
 ○金瀬川河床整備工事 V=500m³

美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業	4億 30 万円
---------------------------------	----------

【都市計画費】 担当課： 土木建築課

美浜町地域づくり拠点化整備基本計画に基づき、民間企業のノウハウ等を最大限に活かし、町民や地元事業者の協力を得ながら、JR美浜駅前にまちづくりの拠点となる地域づくり拠点化施設（道の駅）の整備を行います。
 また、あわせてJR美浜駅前広場を含めた駅前の再開発を検討します。
 ○移転補償費、事業用地購入費
 ○道の駅整備に係る基盤整備工事外
 ○地域づくり拠点化整備計画調査設計業務委託料
 ○登記手数料等
 ○地域づくり拠点化施設運営委員（仮称）報酬
 ○JR美浜駅周辺開発検討委員会（仮称）報酬

《主な経費》
水路改修工事費

500 万円

2億 516 万円
1億1,323 万円
5,365 万円
2,500 万円

《主な財源》
一般財源（町税等）

500 万円

《主な経費》

移転補償費
事業用地購入費
地域づくり拠点化施設整備工事費等
地域づくり拠点化整備計画調査設計
業務委託料
登記手数料等
委員報酬等

152 万円
174 万円

《主な財源》
都市再生整備事業補助金
地方債
物件移転料・損失補償金
一般財源（町税等）

1億8,732 万円
1億5,930 万円
2,410 万円
2,958 万円

地籍調査事業	1,532 万円
---------------	-----------------

【都市計画費】 担当課： 土木建築課

境界紛争の防止、財産の保護、公共事業の円滑化、災害復旧対策及び課税の適正化などを目的に、土地の最も基礎的な情報である地籍を明らかにして、その結果を記録する地籍調査を実施します。

○佐柿地区地籍調査事業 A=0.19km²
(地籍図・地籍簿の作成)

○金山地区地籍調査事業 A=0.16km²
(権利者調査、一筆地調査)

町営住宅改修事業	333 万円
-----------------	---------------

【住宅費】 担当課： 土木建築課

美浜町公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化が進んだ町営住宅の大規模改修工事を実施します。

○小倉住宅5、6号棟屋根、外壁改修工事実施設計業務

《主な経費》

地籍調査業務委託料	1,374 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	99 万円
地区推進委員謝礼	28 万円
普通旅費	13 万円

《主な財源》

地籍調査事業補助金（国）	750 万円
地籍調査事業補助金（県）	375 万円
一般財源（町税等）	407 万円

《主な経費》

実施設計業務委託料	333 万円
-----------	--------

《主な財源》

社会資本整備総合交付金	150 万円
地方債	180 万円
一般財源（町税等）	3 万円

9 消防費

敦賀美方消防組合負担金等

2億8,814 万円

【消防費】

担当課： 総務課

○敦賀美方消防組合負担金

- ・共通経費：消防組合本部人件費、消防庁舎建設事業等
- ・単独経費：美浜消防署人件費、消防ポンプ自動車（第1分団）等

○消火栓負担金

- ・上水道消火栓：改良費9基、修繕費7基
- ・簡易水道消火栓：改良費12基、修繕費2箇所

1 選定事業数

5 事業

2 事業費合計

7億8,788 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	8億 778 万円
前年度予算額	3億2,652 万円
比較増減額	4億8,126 万円

《主な経費》

敦賀美方消防組合負担金	2億7,133 万円
消火栓設置工事等負担金	1,076 万円
美浜消防署訓練場舗装工事費	505 万円
消防用資機材整備費補助	100 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	1億3,220 万円
一般財源（町税等）	1億5,594 万円

洪水ハザードマップ作成事業

新

828 万円

【消防費】

担当課： 土木建築課

耳川が、想定最大規模降雨を踏まえた洪水浸水想定区域に指定されたため、洪水ハザードマップを作成します。
(福井県により令和元年6月4日指定)

自主防災組織整備事業

140 万円

【消防費】

担当課： エネルギー政策課

大規模災害等の発生時には、消防や行政機関の救援活動が遅れることもあり、自らの生命と財産は自ら守るという意識や、地域の助け合いが必要となります。各区における自主防災組織の設立や育成を図るために、組織設立のための諸経費や資機材購入費等を補助します。

《主な経費》

洪水ハザードマップ作成業務委託料 828 万円

《主な経費》

資機材購入費補助	100 万円
自主防災組織運営補助	25 万円
自主防災組織設立補助	15 万円

《主な財源》

社会資本整備総合交付金 414 万円
一般財源（町税等） 414 万円

《主な財源》

一般財源（町税等） 140 万円

防災行政無線整備事業**拡****4億7,707 万円****【消防費】**

担当課： エネルギー政策課

屋外拡声子局と宅内戸別受信機により災害情報を周知する防災情報伝達システムの整備工事を実施します。
また、戸別受信機の通信網として導入されるLPWAの活用方法を検討するため、先進地視察を実施します。

《主な経費》

防災行政無線整備工事費	4億7,374 万円
発注者支援業務委託料	303 万円

《主な財源》

地方債	4億6,130 万円
一般財源（町税等）	1,577 万円

防災行政無線管理事業**1,299 万円****【消防費】**

担当課： エネルギー政策課

防災行政無線の機器及び関連システムの維持管理を実施します。

《主な経費》

防災行政無線保守点検業務委託料	940 万円
光熱水費	126 万円
J-A L E R T 設備保守点検業務委託料	59 万円
修繕料	50 万円
メール配信システム利用料	45 万円
UPS 購入費	40 万円
道路使用料	18 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	1,299 万円
-----------	----------

10 教育費

高等学校等生徒通学費助成事業	200 万円
----------------	--------

【教育総務費】 担当課： 教育政策課

保護者の経済的負担の軽減を図るために、高等学校等に就学する生徒の通学に要する経費の一部を助成します。

助成額は通学に要する公共交通機関(コミュニティバスを除く)の定期乗車券にかかる費用の1/3 月額上限1万円(平成30年度実績 利用者人数 延240人)

- ひとり親家庭等(美浜町母子家庭等医療費助成受給世帯、児童扶養手当受給世帯及び住民税非課税世帯)については、定期乗車券購入費用の1/2の金額を助成します。

1 選定事業数

44 事業

2 事業費合計

7億6,555 万円

3 当初予算計上額(比較増減額)

本年度予算額	10億 970 万円
前年度予算額	8億5,670 万円
比較増減額	1億5,300 万円

《主な経費》

通学費補助

200 万円

エネルギー環境教育推進事業

449 万円

【教育総務費】 担当課： 教育政策課

小中学校の総合的な学習の時間を利用して、エネルギーについて学習していくために、推進委員会が中心となり、教員自らも研修していくためのセミナー等を開催します。

- エネルギー環境教育推進委員会の開催 年4回
- エネルギー環境教育セミナーの開催
- エネルギー環境教育研究会の開催
- エネルギー環境教育学習(きいばす)
(※小学校9回×3校、中学校7回×1校 合計34回)
- エネルギー環境教育全国大会への参加(静岡県)

生活リズム・教育支援事業

拡

964 万円

【教育総務費】

担当課： 教育政策課

成長期の子ども達の基本となる適正な生活リズム、心身の健康発達等に関する取り組みを実施するとともに、学校における相談体制の充実等、きめ細やかな教育支援を行います。

また、教育支援センターなどにおいて、不登校傾向にある児童生徒に対し、学校・家庭と連携し、心の安定、社会的自立への支援、教育機会の確保等、児童生徒の個々に応じた支援を実施します。

- 生活リズム、成長発達に関する講演会等の実施
- 教育相談専門員の配置(美浜中学校)
- 支援員の配置(教育支援センター)

《主な経費》

バス運行業務委託料	203 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	148 万円
費用弁償	46 万円
普通旅費	14 万円
講師謝礼	13 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	10 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	7 万円

《主な財源》

広報・調査等交付金	50 万円
環境・エネルギー教育支援事業補助金	40 万円
一般財源(町税等)	359 万円

《主な経費》

パートタイム会計年度任用職員報酬	656 万円
教育支援センター運営業務委託料	130 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	45 万円
講師謝礼	41 万円
教育支援センター備品購入費	26 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	18 万円
費用弁償	12 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	300 万円
北山法夫中学校教育振興等基金繰入金	40 万円
一般財源(町税等)	624 万円

学校ＩＣＴ環境整備事業	1,639 万円
--------------------	----------

【教育総務費】 担当課： 教育政策課

平成30年度に整備した教職員用パソコン、校務システム用パソコン及びクラウドサービスを利用して、校務の効率化・標準化を図り、学校の情報セキュリティを確保します。

- 小中学校のパソコン等リース料
(校務用60台、業務用70台)
- 教育ネットワーククラウドサービス利用料
- インターネット回線利用料

《主な経費》

教育ネットワークパソコンリース料	833 万円
教育ネットワーククラウドサービス利用料	759 万円
インターネット接続料	47 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	1,639 万円
-----------	----------

学校ＩＣＴ教育推進事業	358 万円
--------------------	--------

【教育総務費】 担当課： 教育政策課

児童生徒が主体的に思考・判断・表現できる新しい学びの機会を創出するため、ＩＣＴ支援員を配置し、全ての教科でＩＣＴを日常的に活用することにより、学校ＩＣＴ教育の推進を図ります。

- 《ＩＣＴ支援員の配置》
- 小学校（月2回×12ヶ月×3校）
- 中学校（月3回×12ヶ月×1校）

《主な経費》

ＩＣＴ支援員委託料	356 万円
費用弁償	2 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	358 万円
-----------	--------

校務支援システム整備事業	385 万円
---------------------	--------

【教育総務費】 担当課： 教育政策課

平成31年4月より教務系（成績処理、出欠管理、時数管理等）・保健系（健康診断票、保健室来室管理等）、学籍系（指導要録等）、学校事務系など統合した機能を有している校務支援システムの運用を開始しており、教員の校務の効率化・標準化を図ることで、児童・生徒と向き合う時間を増やし、教育の質の向上につなげていきます。

- 教育ネットワーク機器リース料
- 校務支援システム専用回線利用料
1校：月額32,000円×4校

《主な経費》

教育ネットワーク機器リース料	216 万円
専用回線使用料	169 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	385 万円
-----------	--------

学校図書館システム整備事業	108 万円
----------------------	--------

【教育総務費】 担当課： 教育政策課

学校図書館システムを各学校に計画的に整備することで、図書の管理、学校間での本の保有状況の確認を容易にし、システムによる管理体制の充実を図ります。

また、児童生徒による本の貸し出しを容易に行えることから、読書への興味関心、貸出数向上に向けた環境づくりにもつなげていきます。

- 学校図書館システム整備
中央小（H30）、東小（R元）、西小（R2予定）
美浜中（R2以降でシステム更新予定）

《主な経費》

パートタイム会計年度任用職員報酬	40 万円
パソコン購入費	32 万円
消耗品費	15 万円
学校図書館システム設定手数料	11 万円
学校図書館システム使用料	8 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	2 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	108 万円
-----------	--------

小学校管理費	9,588 万円
---------------	-----------------

【小学校費】 担当課： 教育政策課

小学校施設の適正な維持管理を図るとともに、学習支援員、生活支援員等の配置により教育環境の充実を図ります。

- 会計年度任用職員
(学習支援員9名、生活支援員9名、学校運営支援員3名、用務員1名等) の配置
- スクールバス運行業務委託
- 学校施設維持管理に係る各種点検業務委託等
(校舎清掃、空調設備・消防設備・電気設備点検等)
- 学校施設維持管理工事
(中央小学校雲梯移設工事等)

小学校英語活動推進事業	1,171 万円
--------------------	-----------------

【小学校費】 担当課： 教育政策課

小学校の英語活動推進のため、小学校3校に2名のALTを配置し、児童がより身近に英語に慣れ親しんでもらえるよう英語活動の充実を図ります。

- ALT配置 (小学校3校に2名配置)
- 先進地視察
- 教員英語研修
- 各小学校ALTの共同授業

《主な経費》

パートタイム会計年度任用職員報酬	3,017 万円
スクールバス運行業務委託料	2,718 万円
光熱水費	932 万円
各種設備点検等業務委託料	544 万円
消耗品費	382 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	248 万円
施設維持管理工事費	205 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	2,950 万円
学校運営支援員配置事業補助金	54 万円
小学校学校健康会保護者負担金	18 万円
子どもの目と歯の健康プロジェクト	1 万円
事業補助金	
一般財源（町税等）	6,565 万円

《主な経費》

外国人講師派遣業務委託料	1,153 万円
教員英語研修委託料	13 万円
庁用車運転業務委託料	3 万円
費用弁償	2 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	1,000 万円
一般財源（町税等）	171 万円

学校プール管理事業	523 万円
------------------	---------------

【中学校費】 担当課： 教育政策課

小中学校及び保育園のプール学習、小学生対象の水泳教室、夏休み期間中の一般開放等を実施し、児童、生徒、園児及び町民の方の利用促進を図ります。

【令和元年度利用実績】

小中学校：29日間 延べ1,204人	
保育園：1日間 延べ 19人	
水泳教室：8日間 延べ 224人	
一般開放：8日間 延べ 135人	計1,582人

中学校管理費	8,805 万円
---------------	-----------------

【中学校費】 担当課： 教育政策課

中学校施設の適正な維持管理を図るとともに、学習支援員等の配置により教育環境の充実を図ります。

- 会計年度任用職員
(学習支援員5名・学校運営支援員1名等) の配置
- スクールバス運行業務委託
- 学校施設維持管理に係る各種点検業務委託等
(校舎清掃、空調設備・消防設備・電気設備点検等)

《主な経費》

各種設備点検等業務委託料	259 万円
光熱水費	110 万円
プール維持管理業務委託料	87 万円
下水道使用料	30 万円
プール外周清掃業務委託料	16 万円
修繕料	10 万円
消耗品費	9 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	90 万円
一般財源（町税等）	433 万円

《主な経費》

スクールバス運行業務委託料	5,390 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	1,045 万円
光熱水費	872 万円
各種設備点検等業務委託料	280 万円
消耗品費	154 万円
各種設備点検等手数料	84 万円
運搬業務委託料	83 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	5,195 万円
学校運営支援員配置事業補助金	18 万円
中学校使用料	13 万円
中学校学校健康会保護者負担金	9 万円
一般財源（町税等）	3,570 万円

ホームステイ事業	894 万円
----------	--------

【中学校費】 担当課： 教育政策課

将来の美浜町を担う中学生の代表が、台湾新北市石門区に訪問し、石門国民中学生と交流を深めるとともに、訪問地における生活や文化等について見聞を広め、また交歓・交流活動を通して、社会性・協調性の育成を図り、新しい時代を築く心豊かでたくましい人材を養成することを目的とし実施します。

(予定)

○訪問事業（令和2年8月頃） 参加者：美浜中生徒12人
引率者6人（美浜中3人、教委2人）

○受入事業（令和3年2月頃） 参加者：石門中生徒12人
引率者5人（石門中3人、石門区2人）、通訳6人

《主な経費》

ホームステイ事業業務委託料	793 万円
消耗品費	50 万円
費用弁償	17 万円
普通旅費	15 万円
印刷製本費	7 万円
講師謝礼	5 万円
食糧費	3 万円

《主な財源》

一般財源（町税等）	894 万円
-----------	--------

子どものための教育施設型給付費負担金等	2,497 万円
---------------------	----------

【幼稚園費】 担当課： 教育政策課

子ども・子育て支援新制度で定められた幼稚園・認定子ども園等特定教育施設の利用のために係る費用（施設型給付費）及び預かり保育事業等の利用のために係る費用（施設等利用費）の給付等、幼児教育の充実に向けた必要な支援を行います。

- 子どものための教育施設型給付
- 子育てのための施設等利用給付
- 一時預かり

幼稚園利用人数（令和元年11月1日現在）

- 第二早翠幼稚園 13人
- 敦賀教会幼稚園 6人
- 聖ルカ幼稚園 1人 計20人

《主な経費》

子どものための教育施設型給付費負担金	2,383 万円
子育てのための施設等利用給付費	68 万円
一時預かり事業委託料	46 万円

《主な財源》

子どものための教育給付交付金	1,312 万円
施設型給付等事業費補助金	317 万円
子育てのための施設等利用給付交付金	51 万円
子ども・子育て支援交付金	30 万円
すぐそく保育支援事業補助金	8 万円
一般財源（町税等）	779 万円

放課後児童クラブ事業	2,393 万円
------------	----------

【社会教育費】 担当課： 教育政策課

就労又は疾病その他の事由により、扈間保護者等の保護が受けられない小学校1年から6年生までの児童を放課後児童クラブで受け入れ、健全で充実した生活が送れるよう適切な遊びや生活の場を提供します。

【児童クラブの概要】

- 各小学校区に1か所ずつ児童クラブを開設
(西・中央・東 計3か所)
- 長期休業期間中の受入児童多数の場合は、1か所増設予定
- 開設時間（通常）下校時～18:00
(長期休業期間) 8:00～18:00
延長時間 18:00～18:30

【令和元年度の実施状況】

- 受入児童数…西 (通常 17人、長期 43人)
- 中央 (通常 24人、長期 34人)
- 東 (通常 12人、長期 41人)

人権教育推進事業	915 万円
----------	--------

【社会教育費】 担当課： 生涯学習課

美浜町人権尊重啓発協議会を中心に、人権に関する講演会や学習会等を開催し、広く市民の人権意識の高揚を図り、同和問題の解決を目指します。

- ・市民人権講座（年6回開催）
- ・広報誌「ふれあい」の発刊（年3回発刊）
- ・各区各種団体学習会の補助
- ・人権のつどい開催
- ・人権協各部会（7部会）の運営

《主な経費》

パートタイム会計年度任用職員報酬	1,897 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	140 万円
食糧費	121 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	96 万円
消耗品費	46 万円
児童クラブ備品等購入費	20 万円
電話料	18 万円

《主な財源》

放課後児童クラブ保護者負担金	521 万円
放課後子どもクラブ応援事業補助金	253 万円
子ども・子育て支援交付金	253 万円
放課後児童クラブ傷害保険料負担金	10 万円
ひとり親家庭等の子育て安心プラン事業補助金	5 万円
一般財源（町税等）	1,351 万円

《主な経費》

人権教育推進事業補助金	370 万円
派遣社会教育主事給与負担金	315 万円
講師派遣業務委託料	80 万円
印刷製本費	42 万円
消耗品費	36 万円
啓発ビデオ購入費	26 万円
講師謝礼	25 万円

《主な財源》

人権教育推進事業補助金	300 万円
一般財源（町税等）	615 万円

人権教育指導研修委託事業	347 万円
---------------------	---------------

【社会教育費】 担当課：生涯学習課

人権教育に関する指導者研修会を開催するとともに、人権教育に関する研修資料等の購入や作成などを通じて、社会教育における人権に関する学習活動を推進します。

- ・集落研修
- ・団体研修
- ・啓発資料（年1回）発行
- ・企業等学習会

生涯学習のまちづくり推進事業	505 万円
-----------------------	---------------

【社会教育費】 担当課：生涯学習課

生涯学習のまちづくりを推進するため、生涯学習推進計画の策定と、推進委員会による各事業を実施します。

- ・生涯学習推進計画策定
(策定委員会の開催、アンケート調査、計画書の作成)
- ・まちづくり講座、美浜学、生涯学習先進地視察
- ・生涯学習だより「風の音色」の発行

《主な経費》

講師派遣業務委託料	100 万円
消耗品費	81 万円
研修旅行取扱業務委託料	47 万円
普通旅費	46 万円
講師謝礼	25 万円
学習用ビデオ購入費	18 万円
郵便料	10 万円

《主な財源》

人権教育指導研修事業委託金	347 万円
---------------	--------

《主な経費》

生涯学習推進計画策定業務委託料	427 万円
生涯学習推進計画策定委員会委員報酬	35 万円
印刷製本費	11 万円
消耗品費	9 万円
費用弁償	7 万円
講師謝礼	7 万円
庁用車運転業務委託料	6 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	400 万円
一般財源（町税等）	105 万円

生涯学習センター管理事業	4,616 万円
---------------------	-----------------

【社会教育費】 担当課：生涯学習課

生涯学習センターなびあすを、安全かつ快適に利用いただくため、各種設備の保守点検や修繕など管理運営を行います。

<施設管理運営業務委託内容>

- ・常駐・機械警備業務
- ・環境衛生管理業務
- ・定期清掃管理業務
- ・電気設備保守点検業務
- ・消防用設備保守点検業務
- ・舞台機構保守点検業務
- ・舞台音響設備保守点検業務
- ・照明設備保守点検業務
- ・音響・照明委託業務
- ・空調設備等保守点検業務 他

生涯学習講座事業	154 万円
-----------------	---------------

【社会教育費】 担当課：生涯学習課

生涯学習の推進に向けた各種講座事業を展開し、住民の学習意欲の促進を図ります。

- ・郷育講座
- ・なびあす講座
- ・はあとかる大学
- ・家庭教育学級
- ・高齢者巡回

施設管理運営業務委託料	2,461 万円
光熱水費	1,009 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	309 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	181 万円
施設維持管理工事費	157 万円
印刷製本費	125 万円
消耗品費	80 万円

《主な経費》

電源立地地域対策交付金	2,230 万円
生涯学習センター使用料	155 万円
なびあす喫茶使用料	10 万円
一般財源（町税等）	2,221 万円

生涯学習講座講師謝礼	114 万円
バス借上料	29 万円
消耗品費	8 万円
新聞折込手数料	1 万円
庁用車運転業務委託料	1 万円

《主な財源》

生涯学習講座受講料	20 万円
一般財源（町税等）	134 万円

なびあす文化事業	1,789 万円
-----------------	----------

【社会教育費】 担当課：生涯学習課

生涯学習センターなびあすを中心とした自主文化事業を企画・運営し、地域住民が芸術文化に触れる機会を提供するとともに、地域文化の振興を図ります。

また、ピアノを活用した事業は、アンケート調査をもとに事業の見直しを行い、「ポルタDe' ファツィオリ事業」は初級コースを追加、ピアノオープンDAYは町のピアノ教室枠を追加し、より町民が参加しやすい内容で実施します。

- ・各種公演、コンサート等
- ・ポルタDe' ファツィオリ事業

埋蔵文化財緊急調査事業	220 万円
--------------------	--------

【社会教育費】 担当課：教育政策課

土地に埋蔵されている文化財の実態を把握するための調査、出土品の保存、管理に取り組みます。

- ①民間開発関連対応試掘調査
- ②興道寺廃寺関連遺跡発掘調査
- ③出土品等整理

《主な経費》

イベント委託料	1,009 万円
イベント謝礼	155 万円
印刷製本費	123 万円
宿泊所借上料	56 万円
費用弁償	49 万円
出演料	45 万円
なびあす文化顧問謝礼	40 万円

《主な財源》

嶺南地域活性化推進事業補助金	800 万円
チケット代	511 万円
市町振興協会市町交付金	250 万円
なびあす文化事業参加負担金	11 万円
一般財源（町税等）	217 万円

《主な経費》

パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	186 万円
機械借上料	20 万円
仮設便所借上料	6 万円
消耗品費	5 万円
印刷製本費	2 万円
労災保険負担金	1 万円

《主な財源》

町内遺跡発掘調査等事業補助金	110 万円
一般財源（町税等）	110 万円

歴史資料保存管理事業	287 万円
-------------------	--------

【社会教育費】 担当課：教育政策課

古文書、民具等歴史資料の保存管理を行うとともに、他の資料館等への資料提供、大学の調査等の対応等、活用に繋げます。

また、空き家等で管理できない文化財資料を受け入れ、燃蒸、整理、保存、管理を行い、町の文化財が損失しないよう取り組みます。

- 古文書整理・保存・データ作成
- 若狭路文化研究所との連携

国吉城址史跡調査及び活用事業	654 万円
-----------------------	--------

【社会教育費】 担当課：教育政策課

- ・国吉城址及び周辺遺跡群の調査
- ・城山の自然、歴史的景観の保全
- ・国吉城址史跡公園等環境整備検討委員会を運営
- ・国吉城址の調査研究、史跡整備、保存活用等に係る研究会等へ参加
- ・国吉城址と佐柿の歴史的景観に係る周知、広報
- ・続日本100名城のPR
- ・織田信長公国吉入城450年記念事業(PR、バート等)を実施
- 「みはま郷育プログラム」関連

《主な経費》

パートタイム会計年度任用職員報酬	212 万円
古文書整理・保存・データ作成業務委託料	30 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	15 万円
消耗品費	12 万円
町誌関係団体補助	11 万円
資料調査指導謝礼	6 万円
費用弁償	1 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	200 万円
町誌売扱収入	3 万円
一般財源（町税等）	84 万円

《主な経費》

パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	366 万円
印刷製本費	65 万円
消耗品費	54 万円
史跡環境整備業務委託料	50 万円
整備検討委員謝礼	34 万円
修繕料	18 万円
著作権使用料	13 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	130 万円
一般財源（町税等）	524 万円

若狭国吉城歴史資料館運営事業	841 万円
-----------------------	---------------

【社会教育費】 担当課： 教育政策課

- ・若狭国吉城歴史資料館の管理、運営
- ・国吉城址、城主、佐柿の歴史に関する史資料の収集、保存等
- ・国吉城址、城主、佐柿の歴史に関する史資料の調査、現地調査、成果の公開
- ・企画展、トピックス展の開催
- ・国登録有形文化財のPRと活用
- ・織田信長公国吉城入城450年記念事業(国吉城歴史講座)の開催

「みはま郷育プログラム」関連

《主な経費》

パートタイム会計年度任用職員報酬	375 万円
光熱水費	121 万円
清掃業務委託料	43 万円
施設設備品購入費	37 万円
消防設備保守点検業務委託料	29 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	26 万円
施設警備業務委託料	25 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	650 万円
施設宣伝用販売品代	25 万円
若狭国吉城歴史資料館入館料	20 万円
ガイドンス施設ガイドブック代	8 万円
施設ガイド料	5 万円
自動販売機電気料金・設置料金	3 万円
一般財源（町税等）	130 万円

歴史文化館管理事業	718 万円
------------------	---------------

【社会教育費】 担当課： 教育政策課

歴史文化館の適切な管理運営を行います。

- ・歴史文化館専門責任用
- ・会計年度任用職員（館受付等）任用
- ・機械備品等賃貸借
- ・施設管理業務等委託
- ・備品購入

歴史文化館活用事業	342 万円
------------------	---------------

【社会教育費】 担当課： 教育政策課

歴史文化館を拠点として、文化財や歴史資料の普及啓発を進め、地域愛を深めます。

- ①歴史フォーラム開催「古代の人々とネコの暮らし」(1回)
- ②歴史シンポジウム記録集作成・刊行
- ③みはま土曜歴史講座の実施（10回）
座学5回、現地探訪3回、ワークショップ（2回）
- ④企画展の開催（3回）
 - (1)発掘調査の道具、方法、成果品
 - (2)町内土器についての猫の足跡
 - (3)古代の塩の製塩体験
- ⑤歴史文化館運営委員会の運営
- ⑥史資料購入
- ⑦その他の普及啓発事業の実施

《主な経費》

展示資料輸送業務委託料	108 万円
印刷製本費	104 万円
講師謝礼	32 万円
費用弁償	31 万円
歴史文化館運営委員報酬	24 万円
消耗品費	12 万円
史資料購入費	10 万円

《主な財源》

嶺南地域活性化推進事業補助金	171 万円
文化財資料刊行物頒布代	5 万円
一般財源（町税等）	166 万円

興道寺廃寺保存活用事業	504 万円
--------------------	---------------

【社会教育費】 担当課： 教育政策課

国史跡・興道寺廃寺跡の保存活用を進めます。

- ①整備基本構想の策定
 - ②整備検討委員会の設置
 - ③町内遺跡出土品保存処理業務の実施
 - ④全国史跡整備市町村協議会等への参加
 - ⑤興道寺廃寺を核とした普及啓発事業の実施
(カーラリー等)
- ※文化庁の指導により、公有化を前提とした整備基本構想を策定し、農用地区域に含まれる農地の除外の協議を行います。

《主な経費》

計画策定業務委託料	225 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	98 万円
印刷製本費	64 万円
検討委員会委員報酬	33 万円
出土品保存処理業務委託料	31 万円
費用弁償	24 万円
普通旅費	11 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	100 万円
一般財源（町税等）	404 万円

公民館管理運営事業	2,353 万円
------------------	-----------------

【社会教育費】 担当課：生涯学習課

各地区公民館の適正な管理、運営を行い、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の公民館事業を通じ、地域コミュニティの形成や地域の課題解決等に取り組みます。

図書館情報システム化事業	470 万円
---------------------	---------------

【社会教育費】 担当課：生涯学習課

図書館情報管理システムを運用し、蔵書管理・発注・利用状況管理・利用者への情報提供、「インターネット上の蔵書検索・予約」サービス、「本の通帳」サービス等を提供します。

システムを活用することにより、事務の効率化と利用者への利便性向上を図ります。

《主な経費》

パートタイム会計年度任用職員報酬	1,070 万円
光熱水費	410 万円
施設管理運営業務委託料	308 万円
公民館運営委員会補助	128 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	75 万円
複写機借上料	41 万円
電話料	35 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	390 万円
地区公民館施設使用負担金	57 万円
公民館使用料	8 万円
公民館講座受講料	3 万円
自動販売機電気料金・設置料金	3 万円
一般財源（町税等）	1,892 万円

《主な経費》

システム使用料	186 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	178 万円
図書館システム保守料	76 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	12 万円
著作権使用料	8 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	5 万円
消耗品費	5 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	170 万円
一般財源（町税等）	300 万円

全国市町村交流レガッタ事業

457 万円

【保健体育費】 担当課：美浜創生戦略課

全国の漕艇場所在市町村等の交流を目的に開催している「全国市町村交流レガッタ」について、令和2年度は鹿児島県薩摩川内市で開催されます。

本町からは代表6クルーが参加予定で、ボートを通じた参加住民の健康増進とボート競技の普及拡大を図り、開催市町村とのスポーツによる交流を深めます。

【第29回全国市町村交流レガッタ薩摩川内大会】

- ・開催日：令和2年9月26日（土）・27日（日）
- ・開催地：鹿児島県薩摩川内市
- ・参加クルー：第32回町民レガッタ優勝(6クルー)を予定

美浜・五木ひろしふるさとマラソン開催事業

1,585 万円

【保健体育費】 担当課：教育政策課

町の観光PRと交流人口の拡大を図ることにより、町の活性化に寄与するため、第32回美浜・五木ひろしふるさとマラソンを開催します。

また、第31回大会より「ウォーキングの部」を新設し、老若男女誰もが気軽に参加できる健康志向のマラソン大会となっています。

○開催日：令和2年5月10日（日）

○申込制限数：3,400人

○マラソン競技の部 1.5km、3km、5km、10km

○ウォーキングの部 2.6km

《主な経費》

費用弁償	352 万円
普通旅費	46 万円
オール運搬委託料	27 万円
自動車借上料	27 万円
燃料費	3 万円
消耗品費	2 万円

《主な財源》

交流レガッタ参加負担金	72 万円
一般財源（町税等）	385 万円

《主な経費》

マラソン用器具等借上料	680 万円
マラソン計時業務等委託料	398 万円
マラソン会場整備工事費	150 万円
食糧費	73 万円
マラソン会場警備業務委託料	64 万円
イベント運営補助業務委託料	51 万円
修繕料	50 万円

《主な財源》

嶺南地域活性化推進事業補助金	792 万円
一般財源（町税等）	793 万円

町民総参加体力づくり推進事業	167 万円
-----------------------	---------------

【保健体育費】 担当課： 教育政策課

町民が生涯にわたってスポーツに親しみ、体力向上と健康増進のために、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に参加できる体力づくり・スポーツ教室を開催します。

【一般向教室】

ヨガ、ダンスエクササイズ「ズンバ」、バランスボール、お手軽スポーツ、硬式テニス、バドミントン、カヌー

【高齢者向教室】

リフレッシュ体操

【小学生向教室】

スイミング、サッカー、カヌー、卓球、バドミントン

東京オリンピック聖火リレー事業	新	251 万円
------------------------	----------	---------------

【保健体育費】 担当課： 美浜創生戦略課

「東京2020オリンピック」聖火リレーが全国で開催されるに当たって、県、17市町及び関係団体との連携を図り取り組みます。

また、同じく開催されるパラリンピックを盛り上げるため、聖火の採火イベントを実施し、機運醸成を図ります。

【オリンピック聖火リレー】

- ・期日 5月30・31日（土・日）県下17市町
※美浜町は30日に実施
- ・区間 美浜町役場～美浜中学校

【パラリンピック採火イベント】

- ・期日 8月15日（土）
・会場 きいはす

《主な経費》

講師謝礼	150 万円
消耗品費	13 万円
新聞折込手数料	3 万円
名義使用料	1 万円

《主な財源》

スポーツ教室受講料	100 万円
一般財源（町税等）	67 万円

《主な経費》

東京オリンピック福井県聖火リレー	225 万円
市町負担金	
消耗品費	20 万円
号砲打上業務委託料	4 万円
新聞折込手数料	1 万円
傷害保険料	1 万円

《主な財源》

東京パラリンピック聖火フェスティバル	25 万円
開催事業補助金	
一般財源（町税等）	226 万円

体育センター管理事業	490 万円
-------------------	---------------

【保健体育費】 担当課： 教育政策課

体育センター（久々子）を、安全かつ快適に利用いただくため、各種設備の保守点検や修繕などの管理運営を行います。

○平成30年度利用者数 3,961人

○利用内容
シルバーソフトバレー、ラージボール卓球 等

ふれあい広場管理事業	218 万円
-------------------	---------------

【保健体育費】 担当課： 教育政策課

ふれあい広場（佐田）を、安全かつ快適に利用いただくため、各種設備の保守点検や修繕などの管理運営を行います。

○利用内容
少年野球、ソフトボール、グラウンドゴルフ 等

《主な経費》

施設管理業務委託料	308 万円
光熱水費	73 万円
土地借上料	66 万円
修繕料	14 万円
施設改修工事費	6 万円
AED借上料	6 万円
電話料	6 万円

《主な財源》

体育センター使用負担金	18 万円
体育センター使用料	10 万円

462 万円

《主な経費》

光熱水費	147 万円
電気設備保守点検手数料	23 万円
施設清掃整備等業務委託料	12 万円
修繕料	10 万円
施設維持工事費	7 万円
維持補修原材料費	7 万円
ナイター照明点検手数料	6 万円

《主な財源》

ふれあい広場使用料	3 万円
一般財源（町税等）	215 万円

西郷健康ひろば管理事業	562 万円
-------------	--------

【保健体育費】 担当課： 教育政策課

西郷健康ひろば（松原）を、安全かつ快適に利用いただくため、各種設備の保守点検や修繕などの管理運営を行います。

○平成30年度利用者数 23,727人

○利用内容 ゲートボール等

総合運動公園管理事業	5,541 万円
------------	----------

【保健体育費】 担当課： 教育政策課

総合運動公園（体育館・野球場・運動場・テニス場等）を、安全かつ快適に利用いただくため、各種設備の保守点検や修繕などの管理運営を行います。

○平成30年度利用者数 51,382人
(野球、テニス、卓球、バレーボール 等)

《主な委託業務》

- ・植栽管理
- ・環境衛生管理
- ・常駐、機械警備
- ・定期清掃
- ・空調設備点検

《主な改修工事》

- ・野球場ナイター照明修繕
- ・テニス場照明器具修繕
- ・運動場照明器具修繕

《主な経費》

各種施設管理業務委託料	378 万円
光熱水費	77 万円
燃料費	28 万円
維持補修材料費	20 万円
消耗品費	10 万円
モップ借上料	7 万円
電話料	7 万円

《主な財源》

西郷健康ひろば使用料	90 万円
電源立地地域対策交付金	50 万円
施設備品使用料	28 万円
一般財源（町税等）	394 万円

《主な経費》

各種設備点検等業務委託料	2,450 万円
光熱水費	1,375 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	653 万円
施設維持工事費	290 万円
施設改修工事費	187 万円
修繕料	130 万円
燃料費	72 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	2,360 万円
総合運動公園使用料	350 万円
一般財源（町税等）	2,831 万円

東地区プール管理事業	254 万円
------------	--------

【保健体育費】 担当課： 生涯学習課

東地区プールを、安全かつ快適に利用していただくため、各種設備の保守点検や修繕などの管理運営を行います。

- ・令和元年度利用者数（一般開放）：362人
- ・開放期間：令和元年7月20日～8月16日
(月曜日・8月11～15日を除く、20日間)

ボート関係施設等管理運営事業	311 万円
----------------	--------

【保健体育費】 担当課： 美浜創生戦略課

「美浜町民レガッタ」や「はあとふる体験」で活用しているナックル艇の修繕等を含む維持管理と、久々子湖で開催する各種大会の会場設営撤去等の施設や器具等の管理を行います。

《主な経費》

施設管理業務委託料	161 万円
消耗品費	40 万円
プールろ過ポンプ保守点検業務委託料	23 万円
光熱水費	14 万円
修繕料	10 万円
AED借上料	6 万円

《主な財源》

東地区プール使用料	3 万円
一般財源（町税等）	251 万円

《主な経費》

会場設営等委託料	130 万円
修繕料	116 万円
消耗品費	50 万円
救命艇損害保険料	12 万円
燃料費	2 万円
自動車借上料	1 万円

《主な財源》

海洋センター使用料	70 万円
一般財源（町税等）	241 万円

福井県立艇庫維持管理事業	353 万円
【保健体育費】	担当課： 美浜創生戦略課
福井県におけるボート競技の拠点である福井県立艇庫の維持管理を行い、競技力向上と普及拡大を図ります。	

《主な経費》

パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	151 万円
光熱水費	80 万円
機械警備業務委託料	50 万円
施設清掃業務委託料	18 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員期末手当	11 万円
消防設備点検業務委託料	10 万円
電話料	6 万円

《主な財源》

県立艇庫使用料	10 万円
自動販売機電気料金・設置料金	2 万円
一般財源（町税等）	341 万円

グランドゴルフ場整備事業	新	242 万円
【保健体育費】	担当課： 教育政策課	
グランドゴルフ場の整備に向け、検討を進めます。（測量・設計の実施、検討委員会の開催等）		

《主な経費》

測量設計業務委託料	241 万円
普通旅費	1 万円

《主な財源》

電源立地地域対策交付金	200 万円
一般財源（町税等）	42 万円

総合運動公園魅力度アップ 再整備事業	新	5,949 万円
【保健体育費】	担当課： 教育政策課	
総合運動公園が町民にとってもっと身近で魅力的な施設になるよう、幼児・児童用の遊具や、高齢者も対象とした運動器具等を整備します。 また、久々子湖周辺に6つのジョギング（ウォーキング）コースを整備します。		

①運動公園再整備工事

- ・児童遊具の設置
- ・高齢者向けの健康器具の設置

②ウォーキングコース整備工事

- ・距離標の整備

《主な経費》

公園施設整備工事費	5,600 万円
測量設計業務委託料	199 万円
工事監理業務委託料	150 万円

《主な財源》

嶺南地域スポーツ・レクリエーション 施設整備事業補助金	2,800 万円
一般財源（町税等）	3,149 万円

給食センター管理運営事業	9,857 万円
【保健体育費】	担当課： 教育政策課
町内各小中学校の学校給食を調理・配送する拠点施設の管理運営を行います。	

《学校給食実施状況》

- ・一日約730食を調理
- ・給食回数は年間約195日
- ・「ふくいの地場産学校給食」を年3回実施
※JA等と連携し、地場産物を積極的に使用

《学校の長期休業期間》

- ・大規模調理器具、設備の点検・修繕
- ・配達車（2台）の車検・整備等を実施

《主な経費》

調理等業務委託料	3,648 万円
賄材料費	3,518 万円
光熱水費	1,020 万円
各種設備点検等業務委託料	560 万円
修繕料	286 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	212 万円
下水道使用料	150 万円

《主な財源》

学校給食費負担金	3,364 万円
電源立地地域対策交付金	2,600 万円
和食給食地場産食材提供事業補助金	26 万円
一般財源（町税等）	3,867 万円

**給食センター施設設備等更新
事業**

5,629 万円

【保健体育費】

担当課： 教育政策課

給食センターの施設設備(大型厨房機器等)を計画的に更新していきます。

《令和2年度更新設備》

- ◎炊飯ラインシステム（学校給食米飯設備）
※現在学校給食施設等で主流を占めている炊飯設備に更新します。

《主な経費》

設備更新工事費

5,629 万円

《主な財源》

原子力発電施設等立地地域基盤整備

5,000 万円

支援事業交付金

一般財源（町税等）

629 万円

11 公債費

公債費	4億 46 万円
-----	----------

【公債費】 担当課： 総務課

- 前年度末現在高見込額(A) 56億5,915万円
- 令和2年度中償還見込額(B) 3億6,607万円
(元金)
- 令和2年度中発行見込額(C) 11億3,020万円
<うち臨時財政対策債 2億円>
- 令和2年度末現在高見込額 64億2,328万円
(A)-(B)+(C)

1 選定事業数

1 事業

2 事業費合計 4億 46 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	4億 46 万円
前年度予算額	3億9,314 万円
比較増減額	732 万円

《主な経費》

長期債務償還元金 3億6,607 万円
長期債務償還利子 3,189 万円
一時借入金利子 250 万円

《主な財源》

町営住宅使用料 53 万円
一般財源（町税等） 3億9,993 万円

12 職員の給与等

職員の給与等	13億3,090 万円
--------	-------------

担当課： 総務課

町長、副町長、教育長及び一般職（167名）と任期付短時間勤務職員（3名）、再任用短時間勤務職員（3名）に対して支給する、一般会計における給料等の総額です。

給料は、職員等に対して支払う基本給の額で、手当には、扶養手当や通勤手当、期末勤勉手当等があります。

また、共済組合負担金は健康保険や年金を扱う共済組合に対して、退職手当負担金は退職手当の支給を行う市町総合事務組合に対して、町が納める負担金です。

1 選定事業数 - 事業

2 事業費合計 - 万円

3 繰出予算状況（比較増減額）

本年度予算額	13億3,090 万円
前年度予算額	13億3,480 万円
比較増減額	▲390 万円

«主な経費»

給料	6億3,098 万円
手当	3億4,015 万円
共済組合負担金	2億2,598 万円
退職手当組合負担金等	1億3,379 万円

«主な財源»

電源立地地域対策交付金等	2億5,496 万円
町税等	10億7,594 万円

13 その他特別会計等

特別会計等

- | |
|-----------------|
| 1 診療所事業特別会計 |
| 2 国民健康保険事業特別会計 |
| 3 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 4 介護保険事業特別会計 |
| 5 産業団地事業特別会計 |
| 6 住宅団地事業特別会計 |
| 7 道路用地取得事業特別会計 |
| 8 上下水道関係 |
| ① 簡易水道事業特別会計 |
| ② 集落排水処理事業特別会計 |
| ③ 公共下水道事業特別会計 |
| ④ 上水道事業会計 |

診療所事業 特別会計

丹生町は、丹生地区の医療機関として、丹生診療所を開設しています。また、東部診療所を運営するため、丹生地区の医療機関として、丹生診療所を開設しています。

診療所事業	1億3,855万円
【総務管理費】	担当課： 健康づくり課
総務管理費（人件費除く）	2,300万円
会計年度任用職員（パートタイム看護師・事務員）の費用の他、電子カルテ装置の借上げや光熱水費にかかる費用です。	
医業費	5,042万円
医療材料費や診療にかかる機器、検査手数料等にかかる費用です。	

1 選定事業数

1 事業

2 事業費合計

1億3,855万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	1億3,855万円
前年度予算額	1億4,202万円
比較増減額	▲347万円

＜主な経費＞

会計年度任用職員報酬等	829万円
光熱水費	212万円
機械借上料（電子カルテ）	375万円
医療材料費	3,822万円
手数料	291万円
診断・在宅治療機器等借上料	576万円
医師派遣事業委託料	330万円

＜主な財源＞

電源立地地域対策交付金	2,100万円
一般会計繰入金	1,508万円
在宅当番医謝金	45万円
医師派遣事業委託料	634万円
一般財源（診療収入等）	9,568万円

国民健康保険事業 特別会計

国民健康保険事業

12億5,488 万円

担当課：住民環境課

○保険給付費は療養諸費、高額療養費等があり、全額県支出金として交付されます。

○国民健康保険事業費納付金は、国保加入者の所得や医療費等の状況に応じて県から提示され、国保税を主な財源として県に納付します。

○保健事業費は、特定健診・保健指導、人間ドック費用助成等があります。

被保険者数：2,050人 〔令和2年1月末現在〕

1人当たり医療費：485,275円 〔平成30年度〕

国保税収納率(現年分)：96.77% 〔平成30年度〕

特定健診受診率：47.2% 〔平成30年度〕

保健指導実施率：73.9% 〔平成30年度〕

1 選定事業数 1 事業

2 事業費合計 12億5,488 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	12億5,488 万円
前年度予算額	12億1,921 万円
比較増減額	3,567 万円

《主な経費》

保険給付費	9億2,030 万円
国民健康保険事業費納付金	2億9,252 万円
保健事業費	2,832 万円

《主な財源》

県支出金	9億5,202 万円
一般会計繰入金	6,173 万円
諸収入等	3,259 万円
一般財源（保険税）	2億 853 万円

後期高齢者医療事業 特別会計

後期高齢者医療事業

1億2,489 万円

担当課：住民環境課

町が徴収した後期高齢者医療保険料を福井県後期高齢者医療広域連合へ納付金として納付とともに、低所得者に対する保険料軽減分相当額を保険基盤安定繰入金として県負担金と併せて納付しています。

○被保険者数 1,795人（内障害該当者2人）
【令和元年12月末現在】

1 選定事業数 1 事業

2 事業費合計 1億2,489 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	1億2,489 万円
前年度予算額	1億2,424 万円
比較増減額	65 万円

《主な経費》

後期高齢者医療広域連合納付金	1億2,239 万円
----------------	------------

《主な財源》

保険基盤安定繰入金	3,070 万円
一般財源（町税等）	9,419 万円

介護保険事業 特別会計

1 選定事業数

4 事業

2 事業費合計 12億4,343 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	12億4,343 万円
前年度予算額	12億2,396 万円
比較増減額	1,947 万円

保険給付費

11億3,823 万円

【介護保険事業勘定】

担当課： 福祉課

要介護認定者の介護保険サービスにかかる費用について給付します。

(利用見込延べ人数)	
○介護サービス	14,396人
○介護予防サービス	2,209人
○その他（国保連審査）	16,530件
○高額介護サービス	1,619人
○高額医療合算介護サービス	76人
○特定入所者介護サービス	994人

《主な経費》

介護サービス等諸費	10億4,312 万円
特定入所者介護サービス等諸費	4,770 万円
介護予防サービス等諸費	2,451 万円
高額介護サービス等費	2,140 万円
審査支払手数料	150 万円

《主な財源》

国庫負担金（介護給付費負担金）	2億 692 万円
国庫補助金（財政調整交付金）	6,442 万円
支払基金介護給付費交付金	3億 732 万円
県負担金（介護給付費負担金）	1億6,299 万円
一般会計繰入金	1億4,891 万円
一般財源（介護保険料等）	2億4,767 万円

地域支援事業費	6,762 万円
---------	----------

【介護保険事業勘定】 担当課： 福祉課

要支援・要介護状態になる前からの介護予防を推進するともに、要介護状態等となった場合においても可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するため、地域包括支援センターを設置し、次の事業を行います。

- 介護予防事業・生活支援サービス事業
- 一般介護予防事業
- 包括的支援事業・任意事業

総務費・諸支出金	3,334 万円
----------	----------

【介護保険事業勘定】 担当課： 福祉課

【総務費：3,274万円】
介護保険事業の運営にかかる業務として、次の事業を行います。

- 介護保険運営事務
- 審査支払業務
- 介護保険料賦課徴収業務
- 認定審査会業務
- 介護保険運営協議会
- 趣旨普及業務

【諸支出金：60万円】
介護保険の資格喪失（死亡・転出等）に伴う介護保険料の翌年度還付（返還）金

《主な経費》

包括的支援事業・任意事業	2,970 万円
介護予防事業費・生活支援サービス事業費	2,732 万円
一般介護予防事業費	1,048 万円
その他諸費	12 万円

《主な経費》

総務管理費	1,907 万円
介護認定審査会費	838 万円
運営協議会費	310 万円
徴収費	150 万円
趣旨普及費	69 万円
介護保険料還付金	60 万円

《主な財源》

国庫補助金（地域支援事業交付金）	2,092 万円
支払基金地域支援事業交付金	1,024 万円
県補助金（地域支援事業交付金）	1,046 万円
一般会計繰入金	1,084 万円
一般財源（介護保険料等）	1,516 万円

《主な財源》

一般会計繰入金	3,274 万円
一般財源（介護保険料等）	60 万円

サービス事業

424
万円

【介護サービス事業勘定】 担当課：福祉課

要支援1、2の介護保険認定者に対して介護予防プランの作成。一部、指定居宅介護支援事業者に委託し、介護予防サービス計画作成原案の確認評価等を行います。

《主な経費》

介護予防プラン作成業務委託料	300 万円
介護支援システムサーバ使用料	84 万円
車検代	13 万円
消耗品費	10 万円
燃料費	8 万円
電子計算機器保守料	6 万円
電話料	3 万円

《主な財源》

介護予防支援事業繰入金	88 万円
サービス収入	336 万円

産業団地事業 特別会計

企業誘致促進事業

464
万円

担当課：美浜創生戦略課

新たな雇用創出や若者定住等の地域活性化を図るため、若狭美浜インター産業団地のPRや企業情報の収集等を行い、積極的な企業誘致活動に取り組みます。

1 選定事業数 2 事業

2 事業費合計 764 万円

3 岐出予算状況（比較増減額）

本年度予算額	764 万円
前年度予算額	0 万円
比較増減額	764 万円

《主な経費》

アンケート調査業務委託料	248 万円
企業信用調査手数料	83 万円
普通旅費	70 万円
印刷製本費	22 万円
消耗品費	20 万円
食糧費	17 万円
東京美浜会総会負担金	2 万円

《主な財源》

一般財源（町税等） 464 万円

太陽光発電施設運営事業	300 万円
-------------	--------

担当課： 美浜創生戦略課

若狭美浜インター産業団地に進出した企業に対して電力供給を行うため、太陽光発電施設の適正な管理運営に努めます。

《主な経費》

発電施設保守点検業務委託料	100 万円
消耗品費	100 万円
発電施設清掃管理等業務委託料	100 万円

《主な財源》

電力売扱収入	300 万円
--------	--------

住宅団地事業 特別会計

住宅団地整備事業	100 万円
----------	--------

担当課： 美浜創生戦略課

平成28年度から分譲を開始した「美浜東『美し野』ニュータウン」は、整備後4年で42区画を分譲しました。さらに定住促進を加速化させるため、第3期分譲を視野に入れた新たな整備計画を策定し、魅力ある住環境の整備に取り組みます。

1 選定事業数

2 事業

2 事業費合計

2,061 万円

3 虞出予算状況（比較増減額）

本年度予算額	2,061 万円
前年度予算額	1,975 万円
比較増減額	86 万円

《主な経費》

分譲地整備計画策定業務委託料	100 万円
----------------	--------

《主な財源》

住宅団地売扱収入	100 万円
----------	--------

住宅分譲促進事業	1,961 万円
----------	----------

担当課：美浜創生戦略課

子育て世代の定住と町外からの若者世帯を呼び込むことを目的に整備した「美浜東『美し野』ニュータウン」の積極的な販売促進を行います。

◆分譲状況 42/57区画（R2年1月末現在）

《主な経費》

住宅分譲補助	1,600 万円
維持管理業務委託料	130 万円
印刷製本費	121 万円
新聞折込手数料	59 万円
消耗品費	30 万円
遊具点検手数料	10 万円
光熱水費	8 万円

《主な財源》

住宅団地売払収入	1,959 万円
住宅団地貸付料	2 万円

道路用地取得事業 特別会計

国道27号交通安全事業	1億9,642 万円
-------------	------------

担当課：土木建築課

国道27号歩道工事（河原市から郷市区間）を実施するため、用地国債制度を活用し、国土交通省とともに用地等の迅速な取得を図ります。

1 選定事業数 2 事業

2 事業費合計 5億5,567 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	5億5,567 万円
前年度予算額	2億7,980 万円
比較増減額	2億7,587 万円

《主な経費》

国道用地取得補償費	1億1,912 万円
国道用地購入費	6,885 万円
登記等事務手数料	813 万円
自動車借上料他	32 万円

《主な財源》

地方債	1億8,790 万円
一般財源（繰越金）	852 万円

道の駅施設整備事業3億5,925
万円

担当課： 土木建築課

美浜町地域づくり拠点化施設（道の駅）は、令和4年春のオープンを目指し整備に取り組んでいます。施設内の、国土交通省が整備する駐車場、トイレ、情報施設について、用地国債制度を活用し、国土交通省とともに用地等の迅速な取得を図ります。

《主な経費》

用地取得補償費	2億1,005 万円
用地購入費	1億4,523 万円
登記手数料	397 万円

《主な財源》

地方債	3億5,520 万円
一般財源（繰越金）	405 万円

簡易水道事業 特別会計

東部簡易水道建設改良事業4,824
万円

担当課： 上下水道課

(上水道統合準備)

佐田、北田集落内において、老朽化の著しい配水管を耐震管に更新するための布設替工事を行います。

工事：配水管 L=487.5m
消火栓 N= 6基
給水装置 N= 23戸
(前年度設計1～2工区分、施工場所：佐田地係)

設計：配水管等 L=255.0m
(次年度工事分、施工場所：北田地係)

1 選定事業数**5 事業****2 事業費合計**

1億4,166 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	1億8,291 万円
前年度予算額	1億9,721 万円
比較増減額	▲1,430 万円

《主な経費》

管路布設替工事費	4,250 万円
実施設計業務委託料	574 万円

《主な財源》

原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金	3,200 万円
地方債	1,349 万円
消火栓布設工事負担金	275 万円

菅浜簡易水道建設改良事業	4,477 万円
--------------	----------

担当課：上下水道課

(上水道統合準備)	
菅浜集落内において、老朽化の著しい配水管を耐震管に更新するための布設替工事を行います。	
工事：配水管	L = 509.0m
消火栓	N = 6基
給水装置	N = 32戸
設計：配水管等	N = 1.0式

《主な経費》
管路布設替工事費
実施設計業務委託料

3,849 万円
628 万円

《主な財源》
電源立地地域対策交付金
地方債
消火栓布設工事負担金
建設費繰入金

3,450 万円
752 万円
267 万円
8 万円

上水道統合準備事業	158 万円
-----------	--------

【簡易水道建設費】 担当課：上下水道課

簡易水道事業を含む「美浜町水道事業経営戦略」を上水道事業で策定するにあたり、簡易水道事業分を負担します。	
○総事業費	526万円
・上水道事業分	368万円
・簡易水道事業分	158万円

《主な経費》
管路布設替工事費
実施設計業務委託料

《主な経費》
水道事業経営戦略作成業務負担金 158 万円

上水道統合整備事業	2,210 万円
-----------	----------

担当課：上下水道課

簡易水道事業を上水道事業に統合するために、上水道（配水管）を菅浜へ延伸する計画の内、佐田地係において布設工事を行います。	
工事：配水管	L = 330.1m

《主な経費》
管路布設工事費 2,210 万円

《主な財源》
原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金 1,780 万円
地方債 429 万円
建設費繰入金 1 万円

公債費（簡易水道事業）	2,497 万円
-------------	----------

担当課：上下水道課

○前年度末現在高(A)	4億1,240万円
○2年度中償還額(B) (元金)	1,986万円
○2年度中発行額(C)	2,530万円
○2年度末現在高 (A)-(B)+(C)	4億1,784万円

《主な経費》
長期債償還元金 1,986 万円
長期債償還利子 511 万円

《主な財源》
公債費繰入金 2,497 万円

集落排水処理事業 特別会計

農業集落排水事業

246 万円

担当課：上下水道課

下水道への接続要望に対応するべく、汚水管渠の布設を行います。

また、農業集落排水事業経営の現状把握・分析、将来予測を行い、経営基盤強化と財政マネジメント向上のため、経営戦略を策定します。

1 選定事業数 4 事業

2 事業費合計 7,102 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	1億7,241 万円
前年度予算額	1億6,298 万円
比較増減額	943 万円

《主な経費》

経営戦略策定業務委託料負担金
管渠布設工事費

146 万円
100 万円

《主な財源》

建設費繰入金（農集分）
集落排水処理事業費分担金

237 万円
9 万円

漁業集落排水事業 166 万円

担当課：上下水道課

下水道への接続要望に対応するべく、汚水管渠の布設を行います。
また、漁業集落排水事業経営の現状把握・分析、将来予測を行い、経営基盤強化と財政マネジメント向上のため、経営戦略を策定します。

漁業集落環境整備事業

1,001 万円

担当課：上下水道課

漁業集落排水処理区域（菅浜・丹生地区）の機能診断調査を実施し、保全計画を作成します。

○漁業集落排水処理施設機能保全調査・保全計画策定業務

《主な経費》
管渠布設工事費
経営戦略策定業務委託料負担金

100 万円
66 万円

《主な経費》
調査設計業務委託料

1,001 万円

《主な財源》
建設費繰入金（漁集分）

166 万円

《主な財源》
農山漁村地域整備交付金
建設費繰入金（漁集分）
漁業集落環境整備事業費補助金

500 万円
301 万円
200 万円

公債費（集落排水処理事業）	5,689 万円
---------------	----------

【公債費】 担当課：上下水道課

○前年度末現在高(A)	4億7,894万円
○2年度中償還額(B) (元金)	4,727万円
○2年度中発行額(C)	1,030万円
○2年度末現在高 (A)-(B)+(C)	4億4,197万円

『主な経費』

長期償還元金	4,727 万円
長期償還利子	962 万円

『主な財源』

公債費繰入金	5,689 万円
--------	----------

公共下水道事業 特別会計

公共下水道事業<建設費>	2,080 万円
--------------	----------

担当課：上下水道課

浄化センターの設備及びマンホールポンプについて不具合のある機器の更新を行います。下水道への接続要望に対応し、汚水管渠の布設を行います。

また、下水道事業経営の現状把握・分析、将来予測を行い、経営基盤強化と財政マネジメント向上のため、経営戦略を策定します。

1 選定事業数 3 事業

2 事業費合計 3億8,257 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	4億9,808 万円
前年度予算額	7億 392 万円
比較増減額	▲2億 584 万円

『主な経費』

処理場設備更新工事費	1,485 万円
経営戦略策定業務委託料	495 万円
汚水管渠布設工事費	100 万円

『主な財源』

地方債	1,480 万円
建設費繰入金	369 万円
公共下水道事業費建設負担金	212 万円
公共污水マス設置受託収入	10 万円
受益者負担金	9 万円

社会資本整備総合交付金事業 (防災・安全)	1,500 万円
--------------------------	----------

担当課： 上下水道課

下水道施設全体を対象に、その状態を点検・調査等により客観的に把握、評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、点検・調査、修繕・改築を一体的に捉えて下水道施設を計画的かつ効率的に管理するためにストックマネジメント計画を策定します。

公債費（公共下水道事業）	3億4,677 万円
--------------	------------

担当課： 上下水道課

- 前年度末現在高(A) 28億9,087万円
- 2年度中償還額(B) 2億9,002万円
(元金)
- 2年度中発行額(C) 4,360万円
- 2年度末現在高 (A)-(B)+(C) 26億4,445万円

《主な経費》
ストックマネジメント計画策定業務 1,500 万円
委託料

《主な経費》
長期債償還元金 2億9,002 万円
長期債償還利子 5,675 万円

《主な財源》
建設費繰入金 750 万円
社会資本整備総合交付金 750 万円

《主な財源》
公債費繰入金 3億1,797 万円
地方債 2,880 万円

上水道事業会計

配水管布設に伴う舗装復旧工事	1,580 万円
----------------	----------

担当課： 上下水道課

令和元年度に配水管を布設した県道敦賀美浜線（佐柿～坂房間）の影響範囲の舗装本復旧工事を行います。
(舗装面積延長 ≈ 760m A ≈ 1,600m²)

1 選定事業数

5 事業

2 事業費合計

1億4,694 万円

3 当初予算計上状況（比較増減額）

本年度予算額	3億 630 万円
前年度予算額	3億3,684 万円
比較増減額	▲3,054 万円

《主な経費》
舗装復旧工事費

1,580 万円

《主な財源》
地方債

1,580 万円

河原市地区配水管布設替事業	6,475 万円
---------------	----------

担当課：上下水道課

令和元年度に設計を行った河原市地区及び栄地区の配水管耐震化工事を行います。

また、次年度以降に引き続き布設替工事を施工する区間の設計業務を行います。

工事：配水管 L=1,144m (ϕ 50~ ϕ 100mm)
消火栓 N= 9基（地下式）
給水装置 N= 55戸
(前年度設計3工区分)

設計：配水管等 L=1,000m (ϕ 50~ ϕ 100mm)
(次年度以降工事分)

配水管布設替工事設計業務	608 万円
--------------	--------

担当課：上下水道課

次年度に施工する配水管布設替工事（美浜駅前）の実施設計を行います。

(ϕ 200mm L=220m 消火栓3基 給水装置N=3戸)

＜主な経費＞

配水管耐震化工事費	5,489 万円
配水管布設替工事設計業務委託料	986 万円

608 万円

＜主な財源＞

地方債	6,160 万円
消火栓工事負担金	307 万円
一般財源（使用料等）	8 万円

600 万円
8 万円

水道事業経営戦略策定業務	526 万円
--------------	--------

担当課：上下水道課

美浜町上水道事業及び簡易水道事業の統合を考慮した美浜町水道事業経営の中長期的な安定経営を図るため、美浜町水道事業経営戦略を策定します。

○総事業費 526万円
・上水道事業分 368万円
・簡易水道事業分 158万円

公債費（上水道事業）	5,505 万円
------------	----------

担当課：上下水道課

○前年度末残現在高（A）	9億2,195万円
○2年度中償還額（B） (元金)	4,316万円
○2年度中発行額（C）	8,340万円
○2年度末現在高 (A)-(B)+(C)	9億6,219万円

＜主な経費＞

水道事業経営戦略策定業務委託料	526 万円
-----------------	--------

4,316 万円
1,189 万円

＜主な財源＞

簡易水道事業負担金	158 万円
一般財源（使用料等）	368 万円

＜主な経費＞

長期債償還元金	1,189 万円
長期債償還利子	4,316 万円

＜主な財源＞

一般会計補助金	1,189 万円
一般財源（使用料等）	4,316 万円